

医療機関名	愛媛大学医学部附属病院
施設基本情報	
所在地	東温市志津川
病床数	644床(一般588床 [含ICU:22床 PHCU:16床 臨床研究支援センター:16床] 精神:40床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2019.01.01～2019.12.31(2019年診断症例)
平均在院日数	13.7日
入院患者のべ数	194,802人
外来患者のべ数	315,448人
院内がん登録件数	2,380件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分 80を除く)	肺:241件 前立腺:180件 子宮頸部:159件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者1名、中級者2名(2020年1月現在)
診療科	内科、血液内科、感染症内科、消化器内科、膠原病・リウマチ内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、高血圧内科、内分泌内科、代謝内科、アレルギー内科、糖尿病内科、脳神経内科、臨床薬理学・神経内科、総合診療科、精神科、小児科、消化器腫瘍外科、食道・胃・大腸外科、内視鏡外科、小児外科、肝胆脾・移植外科、乳腺・内分泌外科、消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科・矯正歯科、麻酔科、救急科、リハビリテーション科 【全43科】(2020年1月現在)
担当医療圏: 松山、八幡浜・大洲	
 <p>● 愛媛大学医学部附属病院</p> <p>担当医療圏における患者住所の割合: 55.8%</p> <p>県内担当医療圏外の割合: 43.3%</p> <p>県外患者住所の割合: 0.9%</p>	

愛媛大学医学部附属病院（愛大病院）は、1976年10月に15診療科320病床で開院しました。その後40年以上、基本理念である「患者から学び患者に還元する病院」のもと、県内唯一の特定機能病院として地域医療、並びに高度先進医療を実践してまいりました。現在では、24診療科、42の中央診療施設、644病床と大きく進展し、500名を越える医師、約700名の看護師、その他の職員を合わせると総勢2,000名の職員が、高度医療と地域医療に取り組んでいます。

愛大病院は、開院以後、高度な医療の提供や医療技術の開発、様々な医療研修をおこなう特定機能病院の役割を担っております。そのため、希少がんや若年者（AYA世代）、小児がんの患者さんも多く、地域のかかりつけ医から紹介される症例や他施設で診断後に当院で治療開始となる症例の割合が高いことからも、特定機能病院としての特徴が現れています。

2007年に「愛媛県地域がん診療連携拠点病院」、2018年には「がんゲノム医療連携病院」に指定され、がんゲノム医療中核拠点病院（京都大学附属病院）と連携し、ゲノム医療を推進しています。がんゲノム検査を通じ「難治がん」のみならず「希少がん」や「原発不明がん」等の患者さんにも適切な診断や情報提供を心がけています。これらの指定に先駆け2006年に「腫瘍センター」、翌年に「緩和ケアセンター」を開設し、院内外のがん患者さんやご家族に質の高いがん治療を提供すると共に、がんに伴う身体や心の痛みに寄り添う医療を提供できるよう努めています。

私たち愛大病院は、複数の診療科や多職種が関わるチーム医療を通じ、がん患者さんに最新・最高の医療だけでなく、後遺症や合併症に対しても安心・安全な医療を提供しなければなりません。患者さんの立場に立てる「医療人を育成」しながら地域社会に貢献できるよう、更に一丸となって努力してまいります。

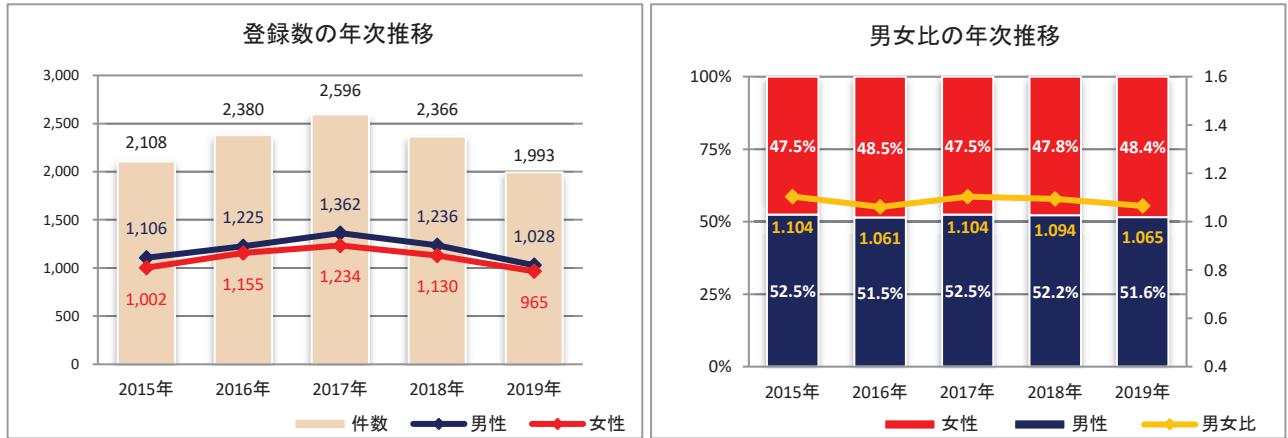
愛媛大学医学部医学科臨床腫瘍学講座
教授 薬師神 芳洋

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)								
全体	2,252		2,490		2,669		2,817		2,380	
男性	1,178	(52.3%)	1,292	(51.9%)	1,412	(52.9%)	1,484	(52.7%)	1,230	(51.7%)
女性	1,074	(47.7%)	1,198	(48.1%)	1,257	(47.1%)	1,333	(47.3%)	1,150	(48.3%)
全体	2,108		2,380		2,596		2,366		1,993	
男性	1,106	(52.5%)	1,225	(51.5%)	1,362	(52.5%)	1,236	(52.2%)	1,028	(51.6%)
女性	1,002	(47.5%)	1,155	(48.5%)	1,234	(47.5%)	1,130	(47.8%)	965	(48.4%)
男女比	1.104		1.061		1.104		1.094		1.065	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



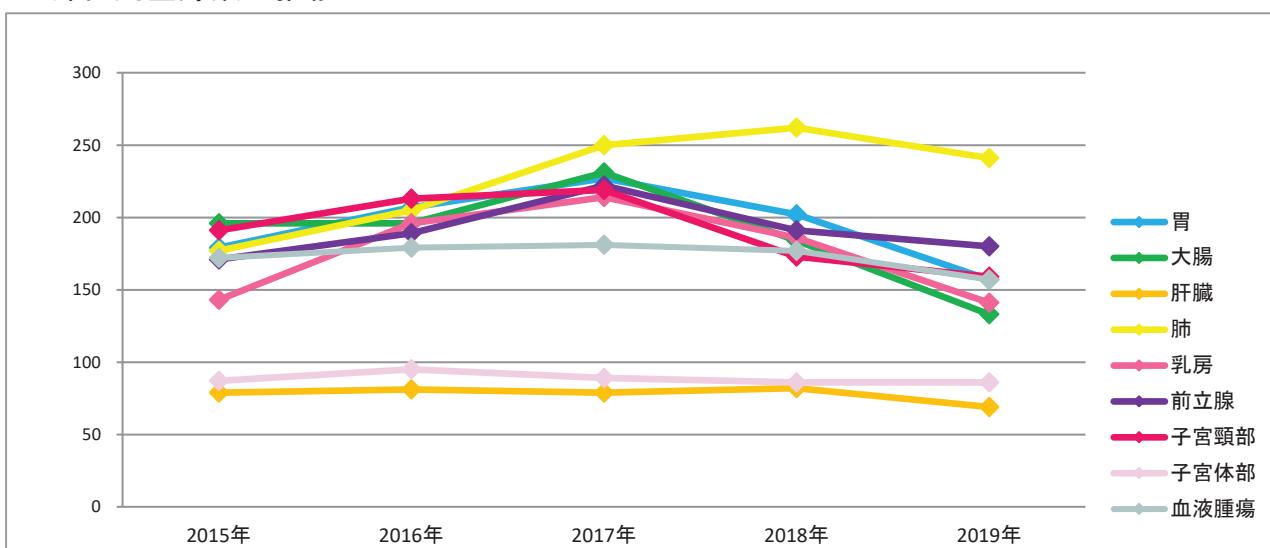
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	92	(4.4%)	99	(4.2%)	113	(4.4%)	98	(4.1%)	83	(4.2%)
食道	30	(1.4%)	38	(1.6%)	30	(1.2%)	53	(2.2%)	31	(1.6%)
胃	179	(8.5%)	207	(8.7%)	227	(8.7%)	202	(8.5%)	157	(7.9%)
結腸	124	(5.9%)	124	(5.2%)	152	(5.9%)	121	(5.1%)	83	(4.2%)
直腸	72	(3.4%)	72	(3.0%)	79	(3.0%)	63	(2.7%)	50	(2.5%)
肝臓	79	(3.7%)	81	(3.4%)	79	(3.0%)	82	(3.5%)	69	(3.5%)
胆嚢・胆管	22	(1.0%)	21	(0.9%)	30	(1.2%)	22	(0.9%)	33	(1.7%)
膵臓	37	(1.8%)	33	(1.4%)	50	(1.9%)	65	(2.7%)	46	(2.3%)
喉頭	14	(0.7%)	17	(0.7%)	25	(1.0%)	14	(0.6%)	19	(1.0%)
肺	177	(8.4%)	205	(8.6%)	250	(9.6%)	262	(11.1%)	241	(12.1%)
骨・軟部	21	(1.0%)	26	(1.1%)	23	(0.9%)	16	(0.7%)	15	(0.8%)
皮膚(黒色腫を含む)	64	(3.0%)	62	(2.6%)	77	(3.0%)	85	(3.6%)	67	(3.4%)
乳房	143	(6.8%)	196	(8.2%)	214	(8.2%)	186	(7.9%)	141	(7.1%)
子宮頸部	191	(9.1%)	213	(8.9%)	219	(8.4%)	173	(7.3%)	159	(8.0%)
子宮体部	87	(4.1%)	95	(4.0%)	89	(3.4%)	86	(3.6%)	86	(4.3%)
子宮	0	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	0	--
卵巣	36	(1.7%)	52	(2.2%)	64	(2.5%)	37	(1.6%)	45	(2.3%)
前立腺	171	(8.1%)	189	(7.9%)	222	(8.6%)	191	(8.1%)	180	(9.0%)
膀胱	76	(3.6%)	91	(3.8%)	89	(3.4%)	72	(3.0%)	60	(3.0%)
腎・他の尿路	59	(2.8%)	93	(3.9%)	93	(3.6%)	57	(2.4%)	56	(2.8%)
脳・中枢神経系	153	(7.3%)	141	(5.9%)	162	(6.2%)	163	(6.9%)	114	(5.7%)
甲状腺	54	(2.6%)	76	(3.2%)	66	(2.5%)	52	(2.2%)	44	(2.2%)
悪性リンパ腫	95	(4.5%)	104	(4.4%)	98	(3.8%)	90	(3.8%)	93	(4.7%)
多発性骨髄腫	12	(0.6%)	13	(0.5%)	19	(0.7%)	22	(0.9%)	15	(0.8%)
白血病	33	(1.6%)	25	(1.1%)	33	(1.3%)	26	(1.1%)	25	(1.3%)
他の造血器腫瘍	32	(1.5%)	37	(1.6%)	31	(1.2%)	39	(1.6%)	24	(1.2%)
その他	55	(2.6%)	68	(2.9%)	62	(2.4%)	88	(3.7%)	57	(2.9%)
合計	2,108		2,380		2,596		2,366		1,993	

*説明ポイント① 登録件数は減少した。

*説明ポイント② 部位別では、肺の登録件数が12.1%を占める。

1-3. 部位別登録数の推移

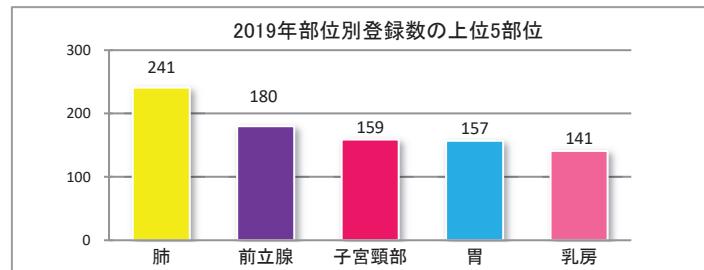


1-4. 登録数の部位別の割合



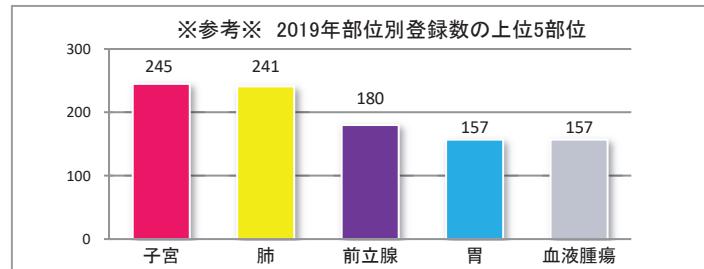
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	262	肺	241
2	胃	202	前立腺	180
3	前立腺	191	子宮頸部	159
4	乳房	186	胃	157
5	子宮頸部	173	乳房	141



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	262	子宮	245
2	子宮	260	肺	241
3	胃	202	前立腺	180
4	前立腺	191	胃	157
5	乳房	186	血液腫瘍	157

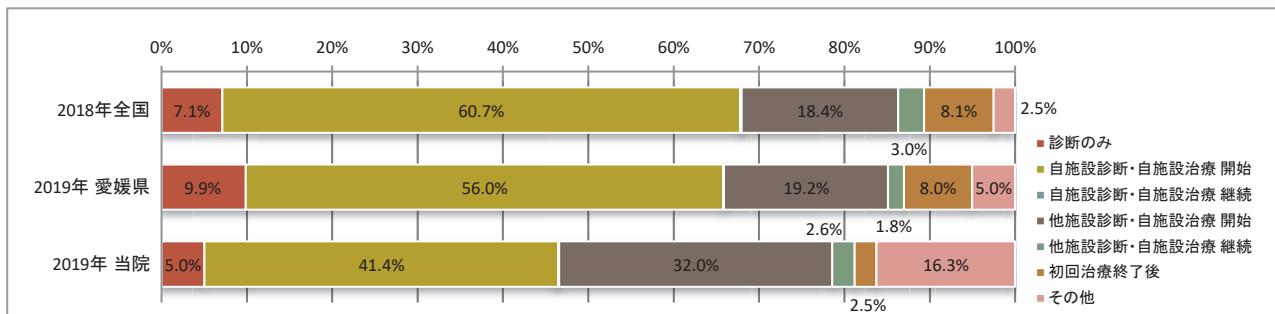


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

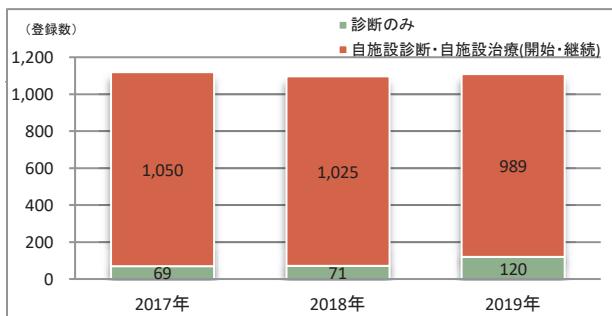
	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	69	(2.6%)	71	(2.5%)	120	(5.0%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,047	(39.2%)	1,024	(36.4%)	986	(41.4%)
自施設診断・自施設治療 繼続	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	775	(29.0%)	817	(29.0%)	761	(32.0%)
他施設診断・自施設治療 繼続	66	(2.5%)	62	(2.2%)	63	(2.6%)
初回治療終了後	636	(23.8%)	391	(13.9%)	60	(2.5%)
その他	73	(2.7%)	451	(16.0%)	387	(16.3%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体との比較(症例区分80を含む)



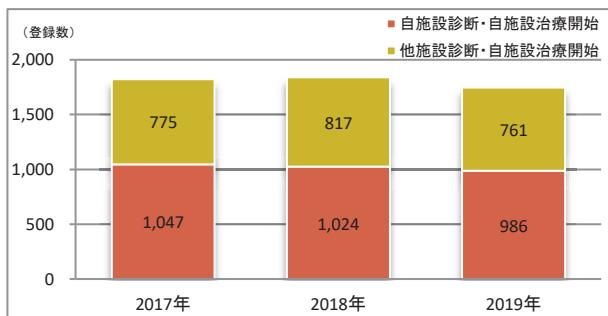
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



2-5. 2019年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

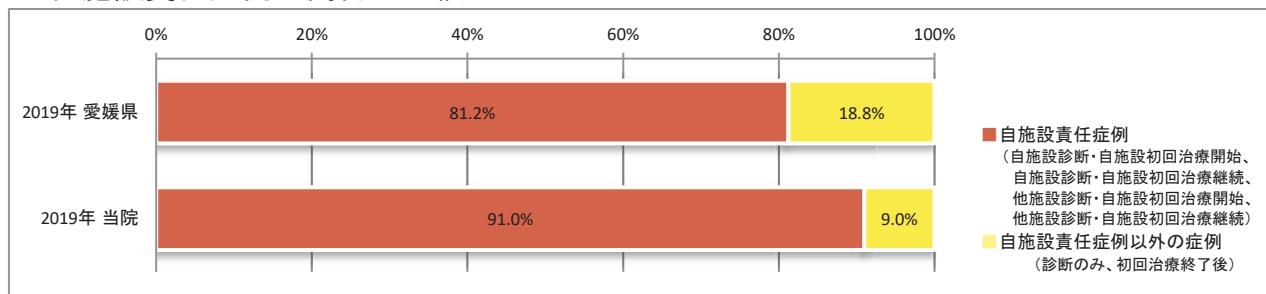
診断施設 \\\	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
治療施設		
自施設で初回治療せず	<診断のみ>	<その他>
	120	31
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始>	<他施設診断・自施設治療開始>
	986	761
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続>	<他施設診断・自施設治療継続>
	(1~3)	63
初回治療終了後	<初回治療終了後>	<初回治療終了後、その他>
	0	206
その他	<その他>	<その他>
	(4~6)	206

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 「他施設診断・自施設治療開始」症例の割合が高い。

*説明ポイント④ 「診断のみ」症例が増加している。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

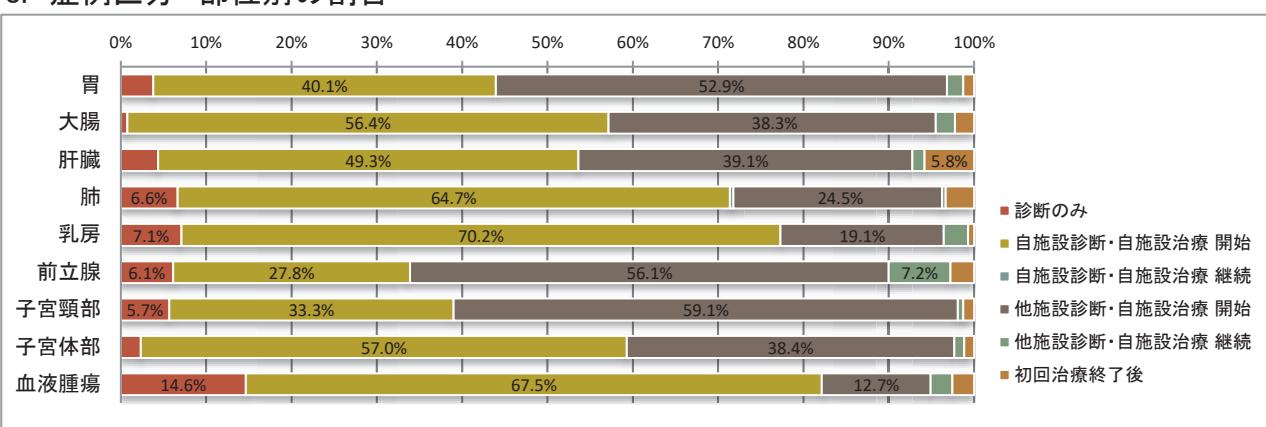


2-7. 症例区分 部位別

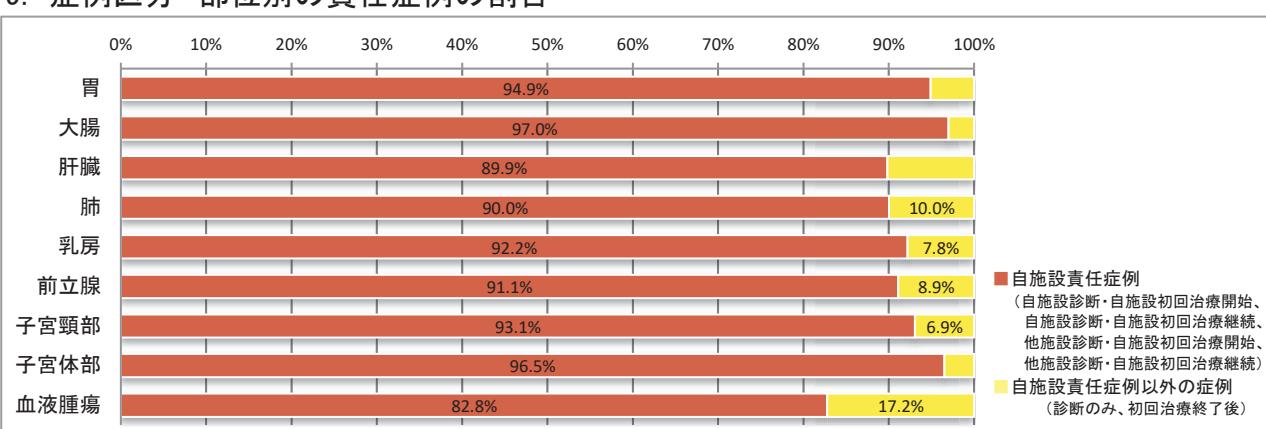
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(4~6) --	(1~3) --	(1~3) --	16 (6.6%)	10 (7.1%)
自施設診断・自施設治療 開始	63 (40.1%)	75 (56.4%)	34 (49.3%)	156 (64.7%)	99 (70.2%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	(1~3) --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	83 (52.9%)	51 (38.3%)	27 (39.1%)	59 (24.5%)	27 (19.1%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3) --	(1~3) --	(1~3) --	(1~3) --	(4~6) --
初回治療終了後	(1~3) --	(1~3) --	(4~6) --	(7~9) --	(1~3) --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	11 (6.1%)	(7~9) --	(1~3) --	23 (14.6%)
自施設診断・自施設治療 開始	50 (27.8%)	53 (33.3%)	49 (57.0%)	106 (67.5%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	101 (56.1%)	94 (59.1%)	33 (38.4%)	20 (12.7%)
他施設診断・自施設治療 継続	13 (7.2%)	(1~3) --	(1~3) --	(4~6) --
初回治療終了後	(4~6) --	(1~3) --	(1~3) --	(4~6) --

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

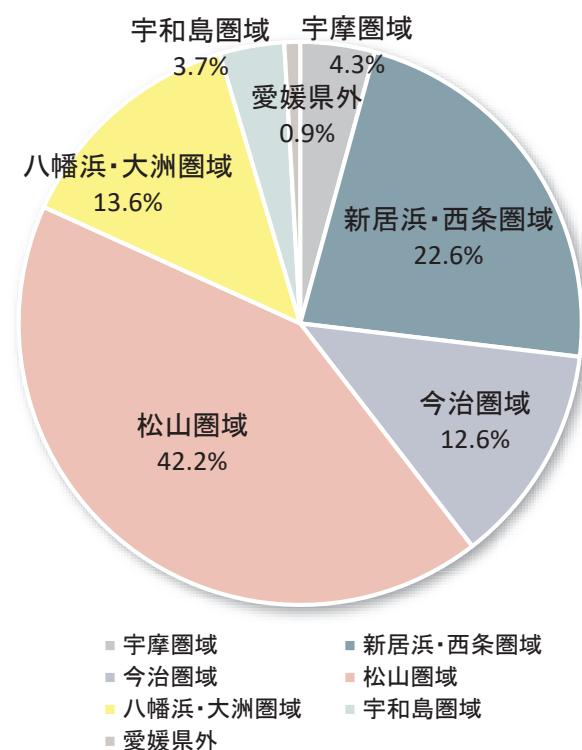
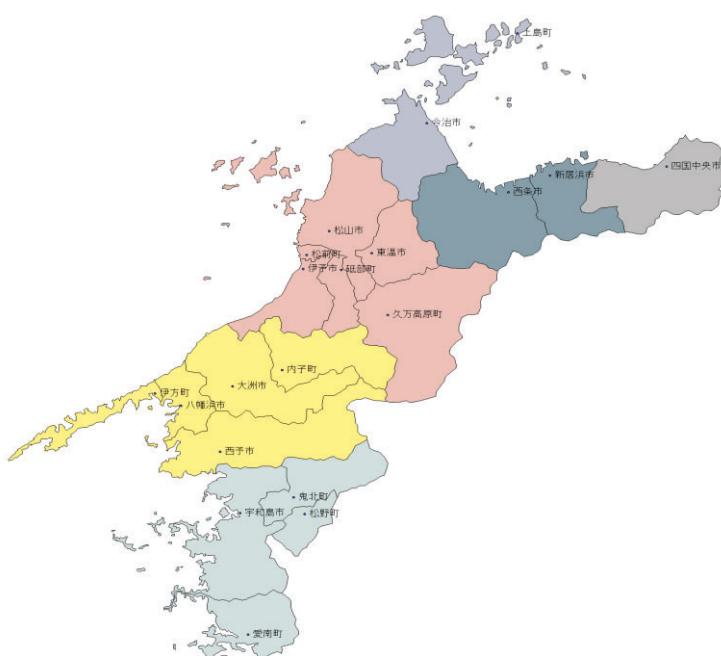
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	85	(4.3%)	四国中央市		85
新居浜・西条圏域	451	(22.6%)	新居浜市 西条市		164 287
今治圏域	252	(12.6%)	今治市 越智郡	(上島町)	251 (1~3)
松山圏域	842	(42.2%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	560 29 188 (7~9) 57
八幡浜・大洲圏域	271	(13.6%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	57 93 55 44 22
宇和島圏域	74	(3.7%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	52 (7~9) 15
愛媛県外	18	(0.9%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(1~3) (1~3) (1~3) 10
				合計(全登録数)	1,993

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

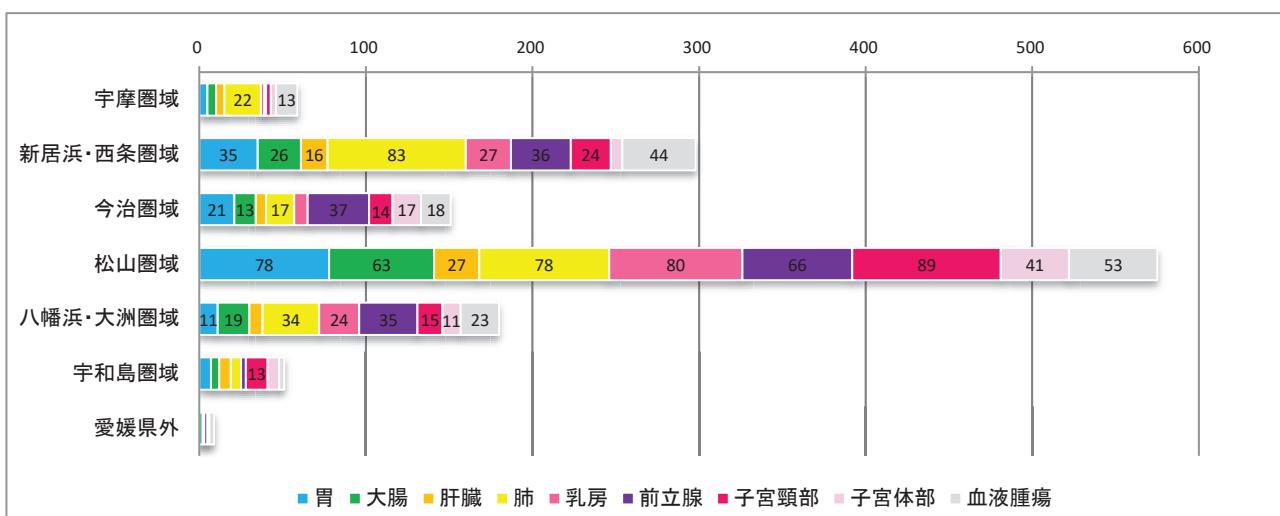
55.8%



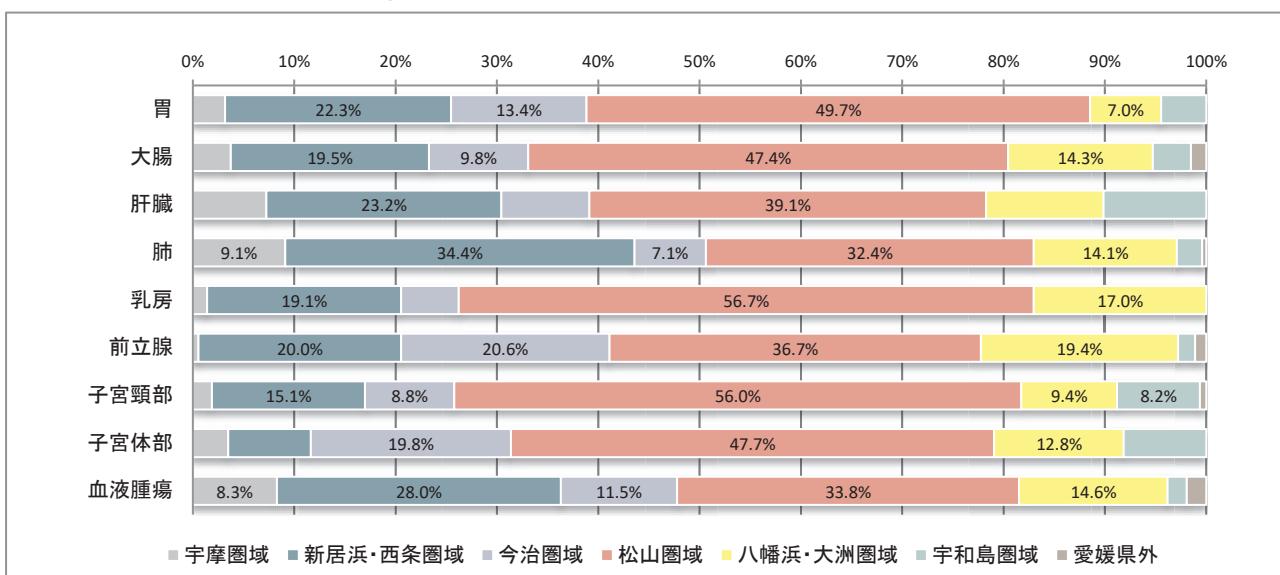
*説明ポイント⑤ 担当医療圏と隣接する医療圏からの受診が多い。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数								
宇摩圏域	(4~6)	(4~6)	(4~6)	22	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	13
新居浜・西条圏域	35	26	16	83	27	36	24	(7~9)	44
今治圏域	21	13	(4~6)	17	(7~9)	37	14	17	18
松山圏域	78	63	27	78	80	66	89	41	53
八幡浜・大洲圏域	11	19	(7~9)	34	24	35	15	11	23
宇和島圏域	(7~9)	(4~6)	(7~9)	(4~6)	0	(1~3)	13	(7~9)	(1~3)
愛媛県外	0	(1~3)	0	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)
部位別合計	157	133	69	241	141	180	159	86	157
部位別の登録数に占める担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	56.7%	61.7%	50.7%	46.5%	73.8%	56.1%	65.4%	60.5%	48.4%



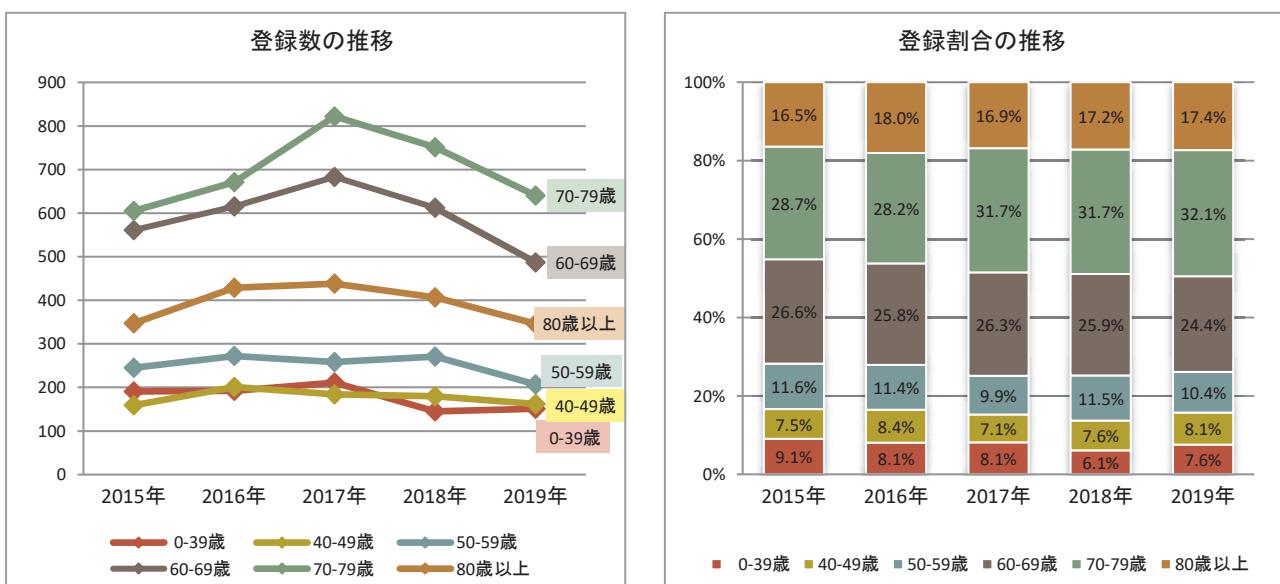
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



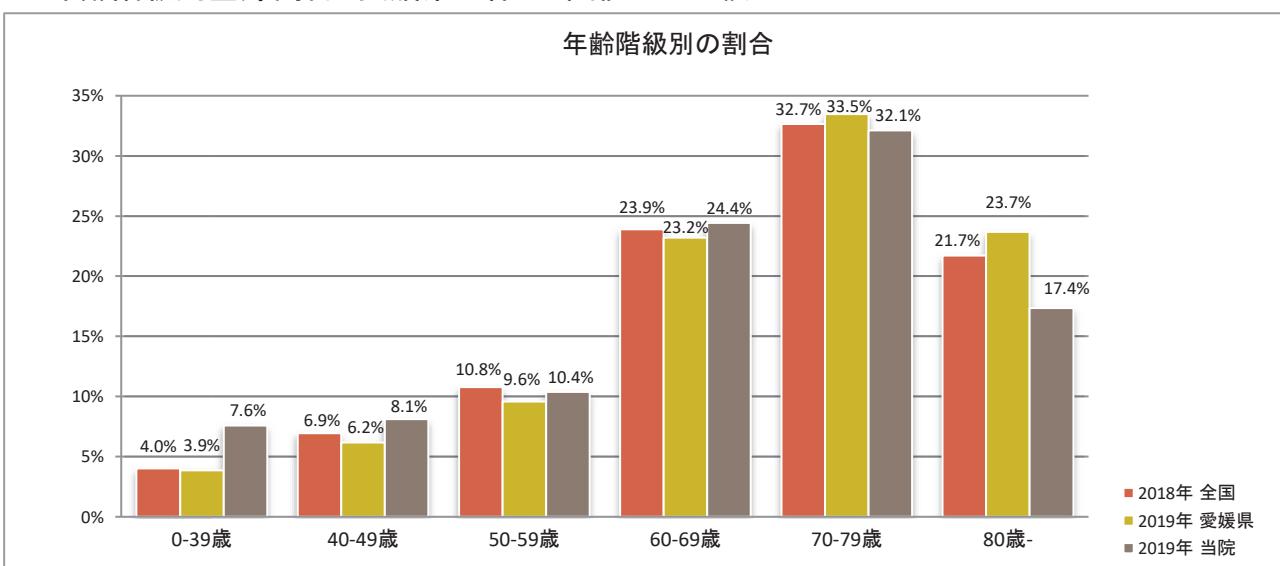
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)								
0-39歳	191	(9.1%)	192	(8.1%)	211	(8.1%)	145	(6.1%)	151	(7.6%)
40-49歳	159	(7.5%)	201	(8.4%)	184	(7.1%)	180	(7.6%)	162	(8.1%)
50-59歳	245	(11.6%)	272	(11.4%)	258	(9.9%)	271	(11.5%)	207	(10.4%)
60-69歳	561	(26.6%)	615	(25.8%)	683	(26.3%)	612	(25.9%)	487	(24.4%)
70-79歳	605	(28.7%)	671	(28.2%)	822	(31.7%)	751	(31.7%)	640	(32.1%)
80歳-	347	(16.5%)	429	(18.0%)	438	(16.9%)	407	(17.2%)	346	(17.4%)



4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

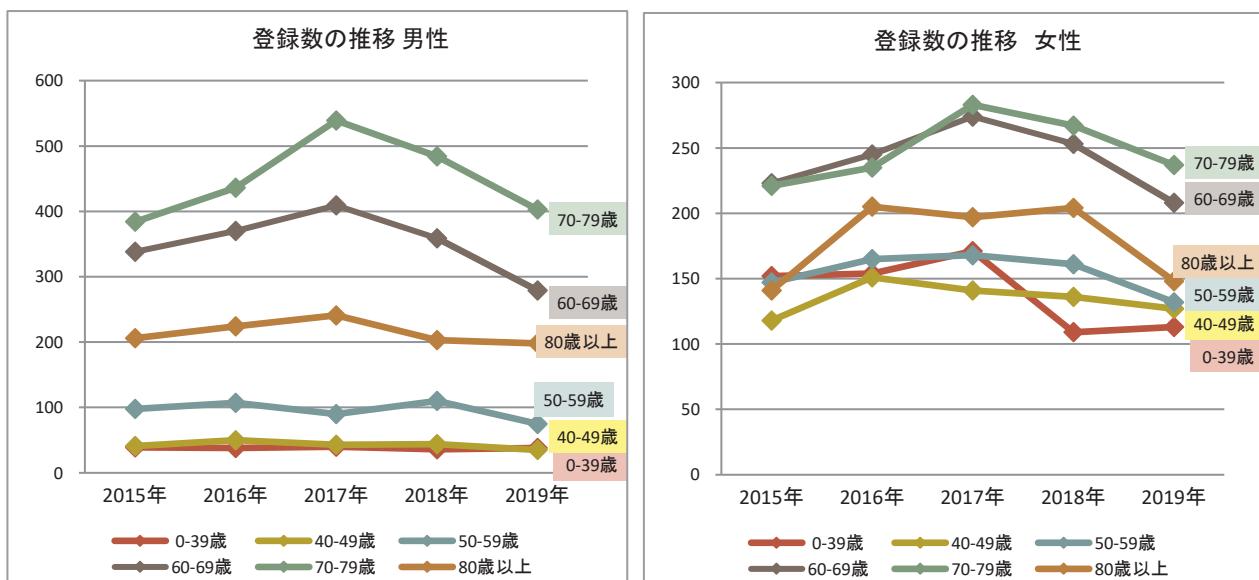


*説明ポイント⑥ 年齢階級別登録数は、男女とも『70-79歳』が最も多い。

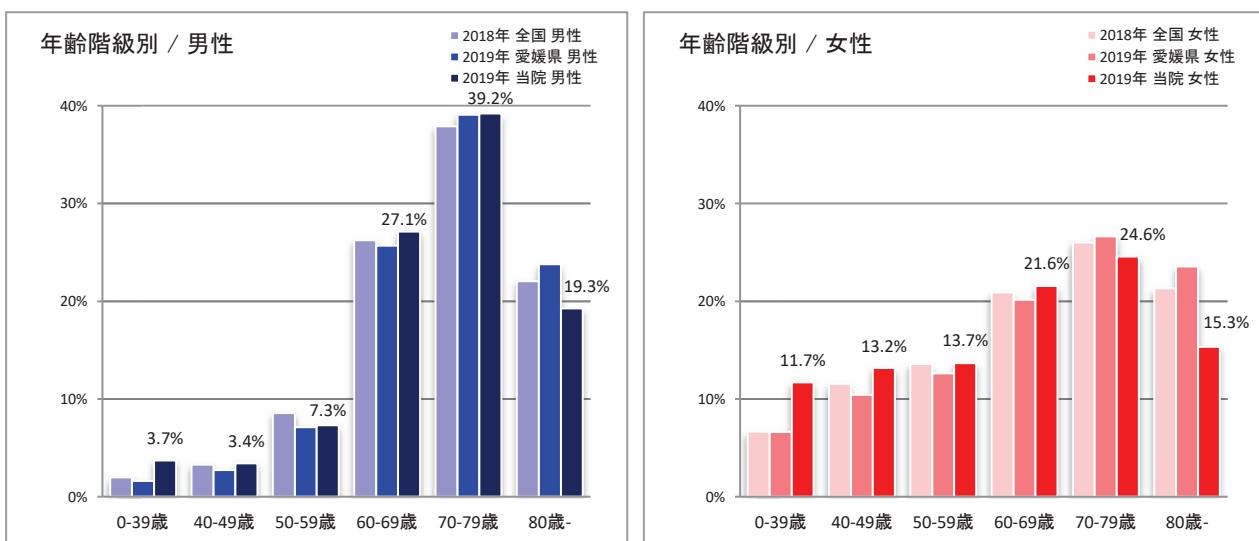
*説明ポイント⑦ 愛媛県全体・全国値と比較し、若年層の割合が高い。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)								
男性										
0-39歳	39	(3.5%)	38	(3.1%)	40	(2.9%)	36	(2.9%)	38	(3.7%)
40-49歳	41	(3.7%)	50	(4.1%)	43	(3.2%)	44	(3.6%)	35	(3.4%)
50-59歳	98	(8.9%)	107	(8.7%)	90	(6.6%)	110	(8.9%)	75	(7.3%)
60-69歳	338	(30.6%)	370	(30.2%)	409	(30.0%)	359	(29.0%)	279	(27.1%)
70-79歳	384	(34.7%)	436	(35.6%)	539	(39.6%)	484	(39.2%)	403	(39.2%)
80歳-	206	(18.6%)	224	(18.3%)	241	(17.7%)	203	(16.4%)	198	(19.3%)
女性	件数	(%)								
0-39歳	152	(15.2%)	154	(13.3%)	171	(13.9%)	109	(9.6%)	113	(11.7%)
40-49歳	118	(11.8%)	151	(13.1%)	141	(11.4%)	136	(12.0%)	127	(13.2%)
50-59歳	147	(14.7%)	165	(14.3%)	168	(13.6%)	161	(14.2%)	132	(13.7%)
60-69歳	223	(22.3%)	245	(21.2%)	274	(22.2%)	253	(22.4%)	208	(21.6%)
70-79歳	221	(22.1%)	235	(20.3%)	283	(22.9%)	267	(23.6%)	237	(24.6%)
80歳-	141	(14.1%)	205	(17.7%)	197	(16.0%)	204	(18.1%)	148	(15.3%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

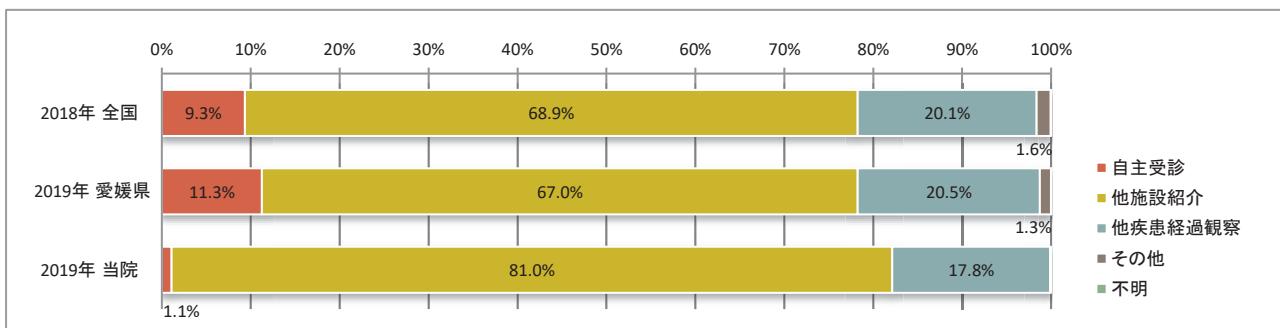


5. 来院経路

5-1. 来院経路

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	20	(0.8%)	34	(1.4%)	22	(1.1%)
他施設紹介	2,149	(82.8%)	1,931	(81.6%)	1,615	(81.0%)
他疾患経過観察	416	(16.0%)	397	(16.8%)	354	(17.8%)
その他	(7~9)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
不明	(1~3)	--	0	--	0	--

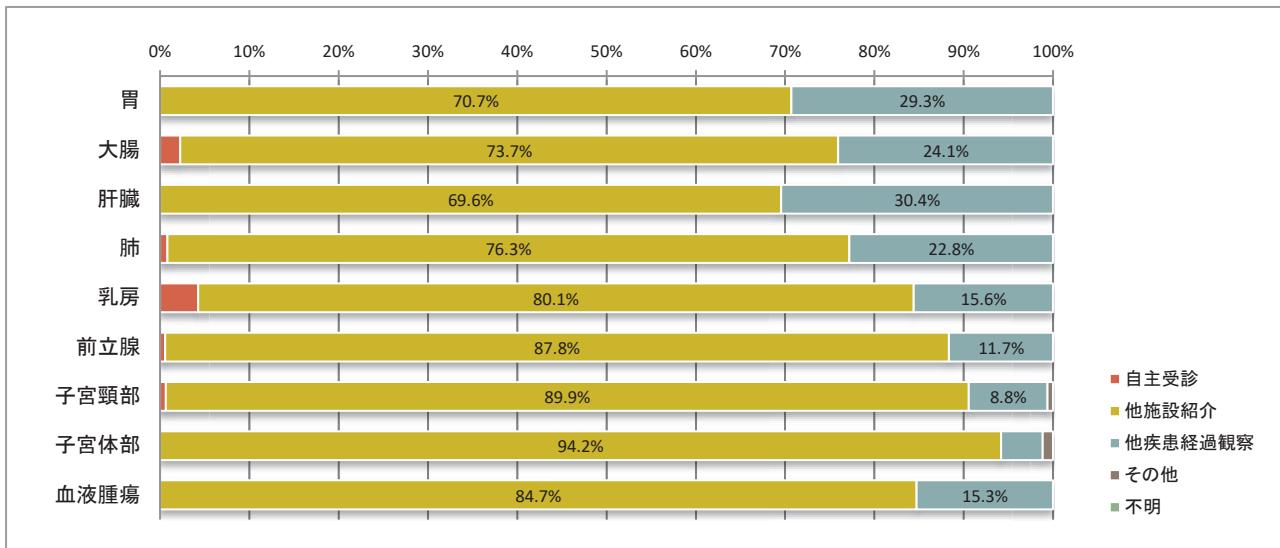
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	0 --	(1~3) --	0 --	(1~3) --	(4~6) --
他施設紹介	111 (70.7%)	98 (73.7%)	48 (69.6%)	184 (76.3%)	113 (80.1%)
他疾患経過観察	46 (29.3%)	32 (24.1%)	21 (30.4%)	55 (22.8%)	22 (15.6%)
その他	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	(1~3) --	(1~3) --	0 --	0 --
他施設紹介	158 (87.8%)	143 (89.9%)	81 (94.2%)	133 (84.7%)
他疾患経過観察	21 (11.7%)	14 (8.8%)	(4~6) --	24 (15.3%)
その他	0 --	(1~3) --	(1~3) --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --



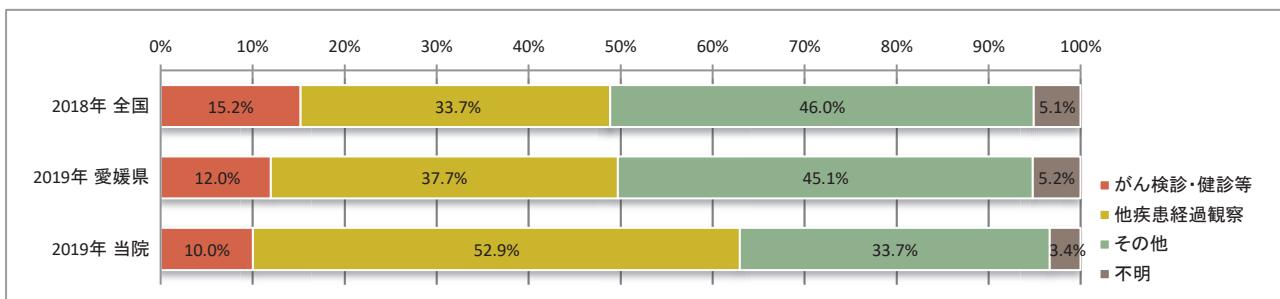
*説明ポイント⑧ 来院経路は「他施設紹介」の割合が高い。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断 ・人間ドック	222	(8.6%)	232	(9.8%)	200	(10.0%)
他疾患経過観察	883	(34.0%)	957	(40.4%)	1,055	(52.9%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	931	(35.9%)	854	(36.1%)	671	(33.7%)
不明	560	(21.6%)	323	(13.7%)	67	(3.4%)

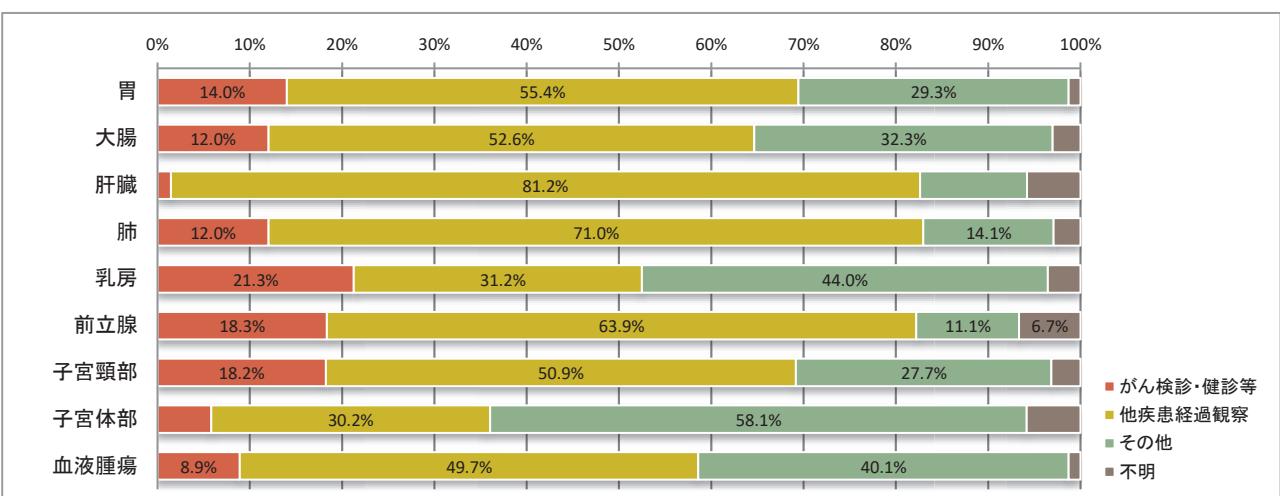
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	22 (14.0%)	16 (12.0%)	(1~3) --	29 (12.0%)	30 (21.3%)
他疾患経過観察	87 (55.4%)	70 (52.6%)	56 (81.2%)	171 (71.0%)	44 (31.2%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	46 (29.3%)	43 (32.3%)	(7~9) --	34 (14.1%)	62 (44.0%)
不明	(1~3) --	(4~6) --	(4~6) --	(7~9) --	(4~6) --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	33 (18.3%)	29 (18.2%)	(4~6) --	14 (8.9%)
他疾患経過観察	115 (63.9%)	81 (50.9%)	26 (30.2%)	78 (49.7%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	20 (11.1%)	44 (27.7%)	50 (58.1%)	63 (40.1%)
不明	12 (6.7%)	(4~6) --	(4~6) --	(1~3) --



*説明ポイント⑨ 発見経緯については『他疾患経過観察』が増加している。

7-1. 部位別: 胃

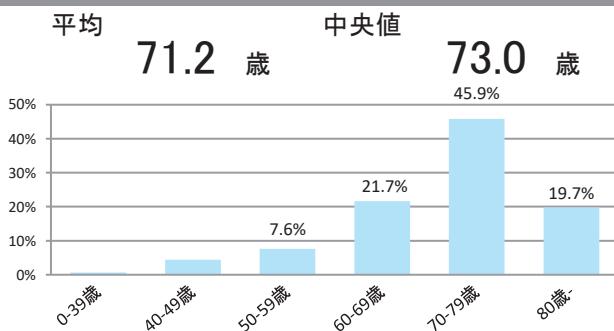
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	157
男性	100
女性	57



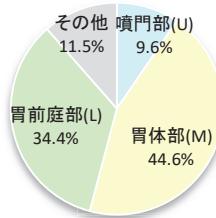
当院全登録数に占める胃がんの割合 7.9%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

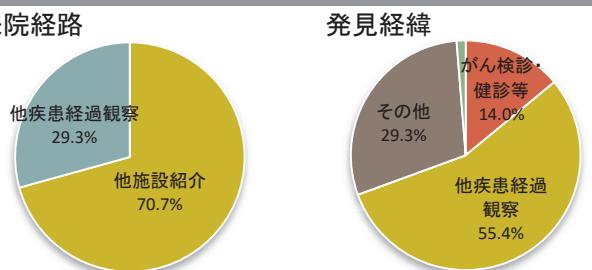
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	12	C16.5	胃小彎	(7~9)
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	70	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	42	C16.9	胃NOS	(7~9)
C16.4	幽門	12			



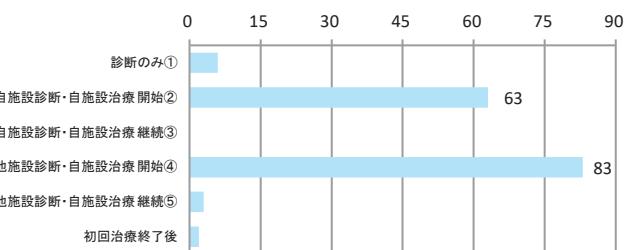
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	149	94.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	69	43.9%

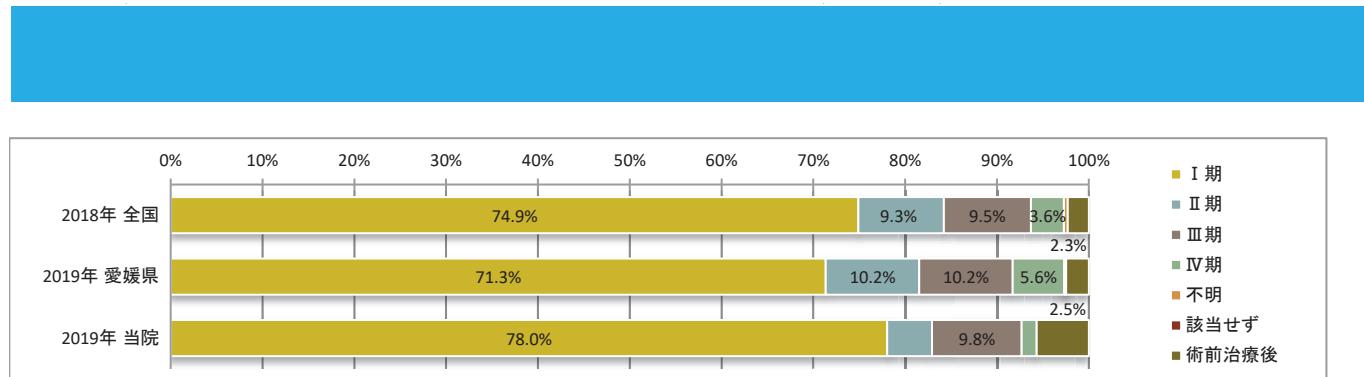
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
	件数	97	12	(7~9)	18	(4~6)	0	
割合	68.3%	8.5%	--	12.7%	--	--		



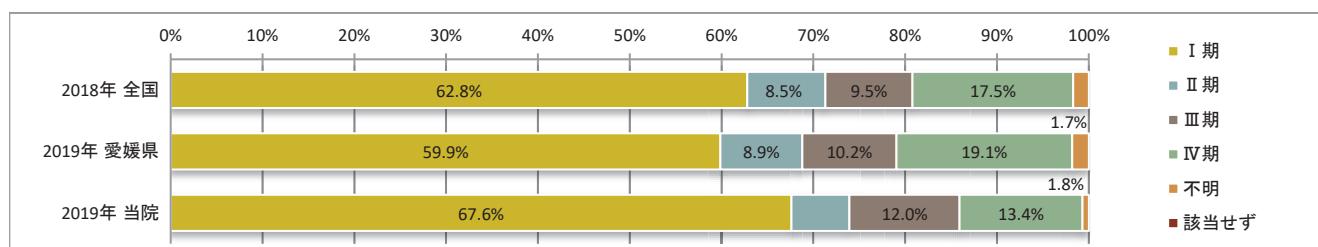
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
	件数	96	(4~6)	12	(1~3)	0	0	
割合	78.0%	--	9.8%	--	--	--		
(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明			合計
	0	0	0	0	0			
割合	--	--	--	--	--			123



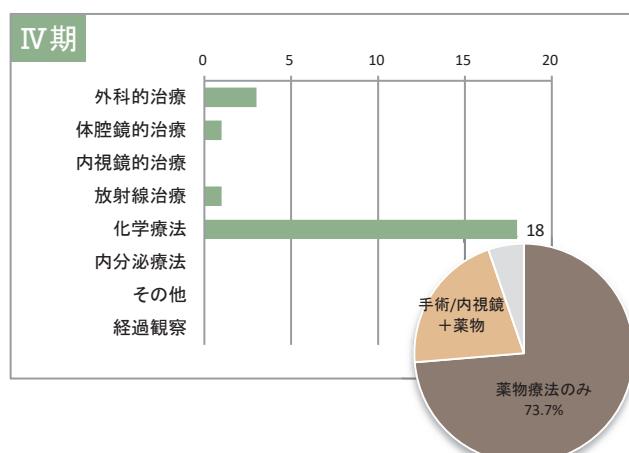
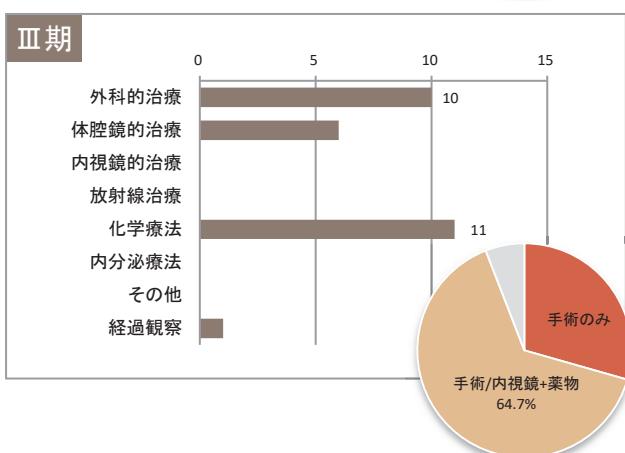
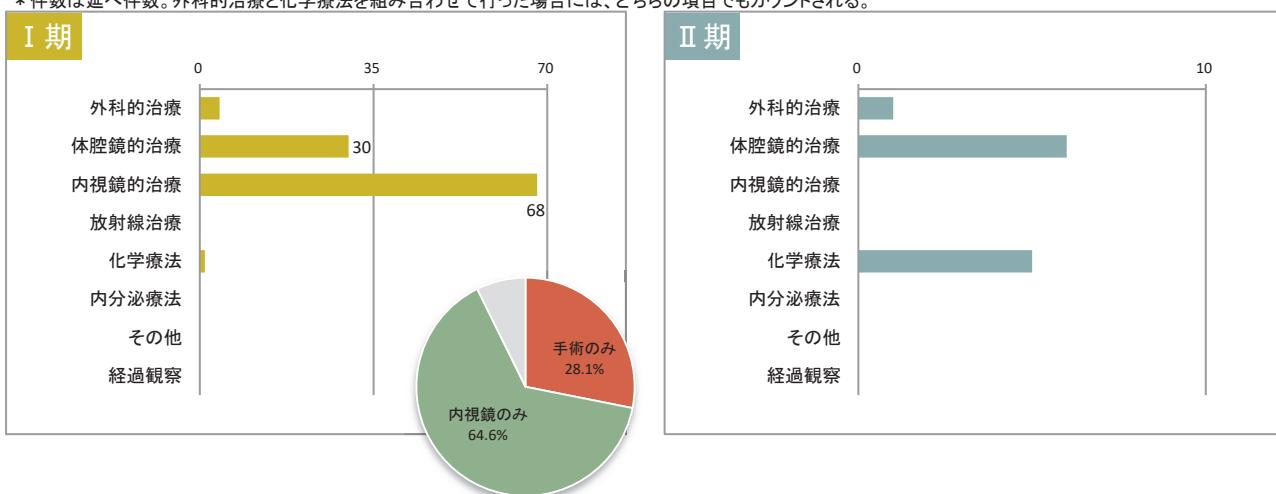
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
	件数	96	(7~9)	17	19	(1~3)	0	142
割合	67.6%	--	12.0%	13.4%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

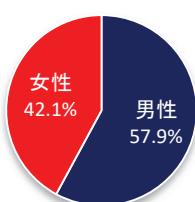
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別: 大腸

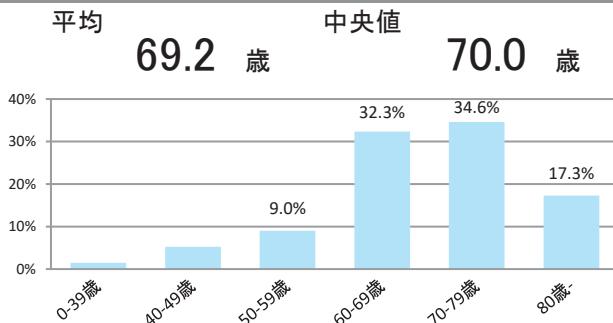
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	133
男性	77
女性	56



当院全登録数に占める大腸がんの割合 6.7%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

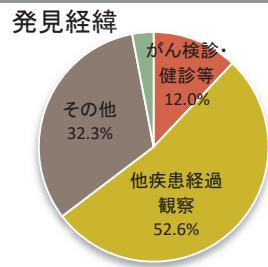
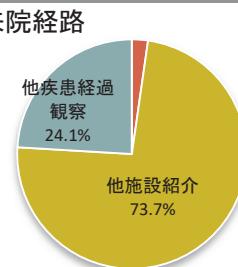
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	(4~6)	C19.9	直腸S状結腸	12
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	38
C18.2	上行結腸	16			
C18.3	右結腸曲	(4~6)			
C18.4	横行結腸	15			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	(4~6)			
C18.7	S状結腸	37			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			

部位	割合
直腸	37.6%
結腸	57.1%

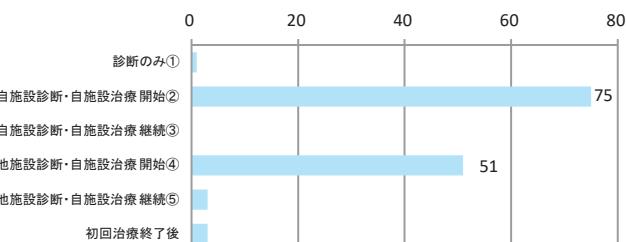
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	129	97.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	76	57.1%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	15	30	20	17	12	28	0	122
割合	12.3%	24.6%	16.4%	13.9%	9.8%	23.0%	--	



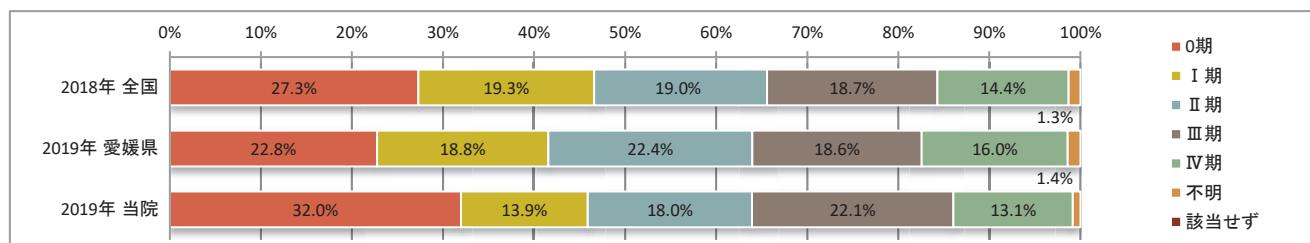
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	39	17	21	26	(7~9)	(1~3)	0	(1~3)	
割合	33.3%	14.5%	17.9%	22.2%	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明			
件数	0	0	0	0	(1~3)	0			117
割合	--	--	--	--	--	--			



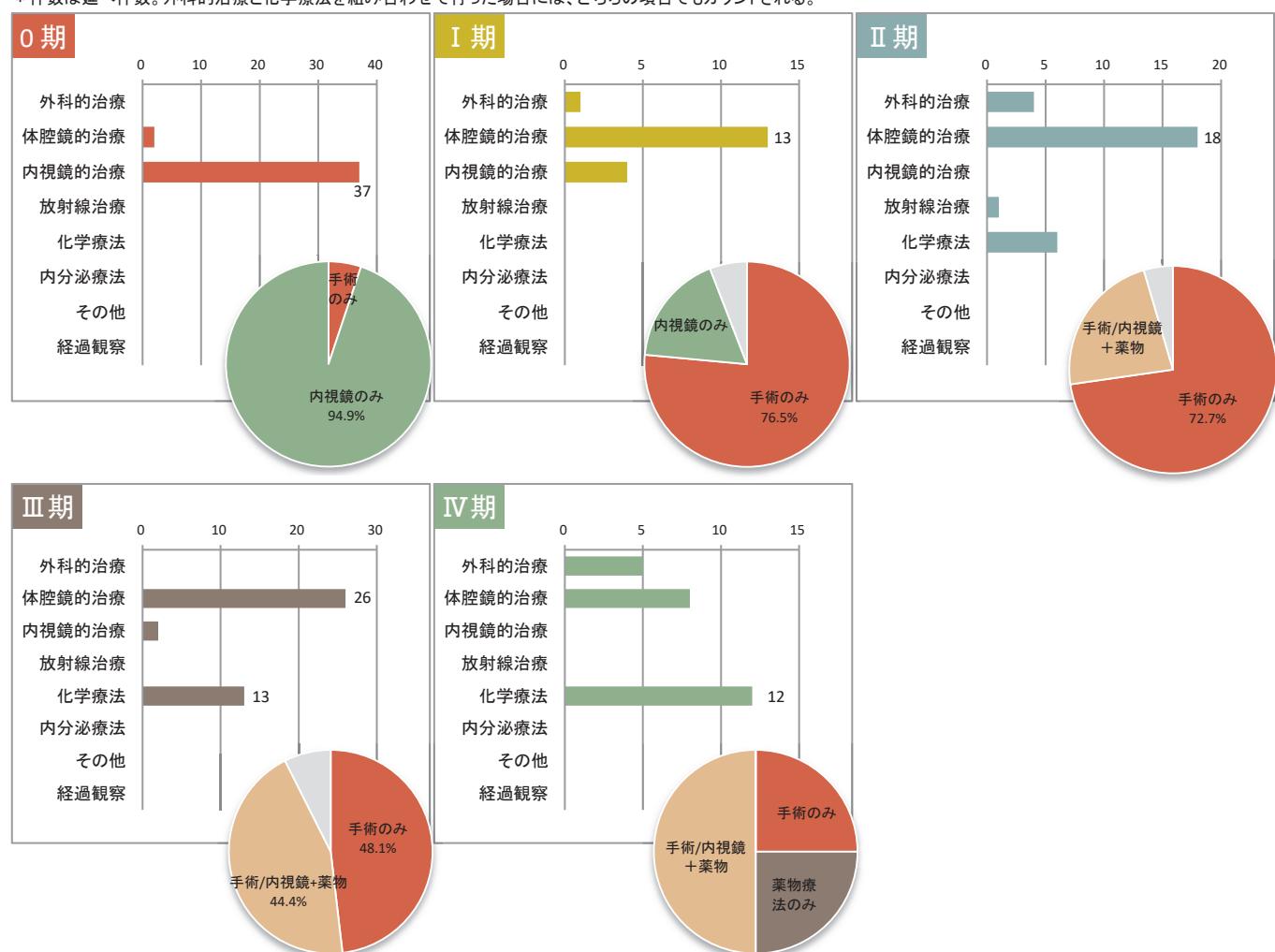
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	39	17	22	27	16	(1~3)	0	122
割合	32.0%	13.9%	18.0%	22.1%	13.1%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

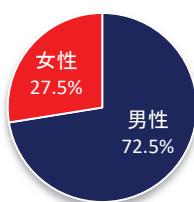
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別: 肝臓

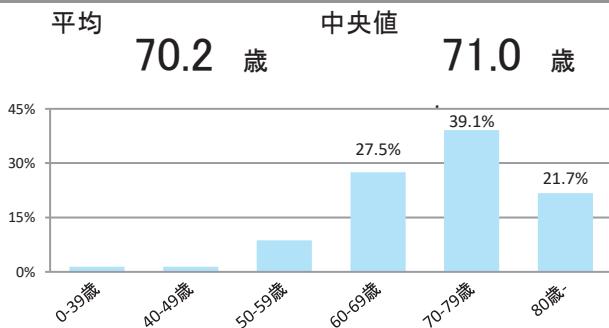
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	69
男性	50
女性	19



当院全登録数に占める肝臓がんの割合 3.5%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	55
C221	肝内胆管	14

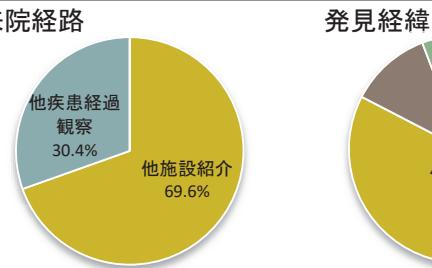
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	54
C221	肝内胆管癌	12

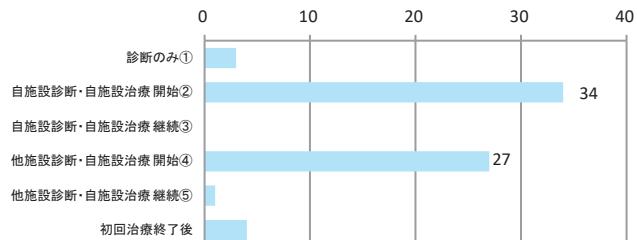
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



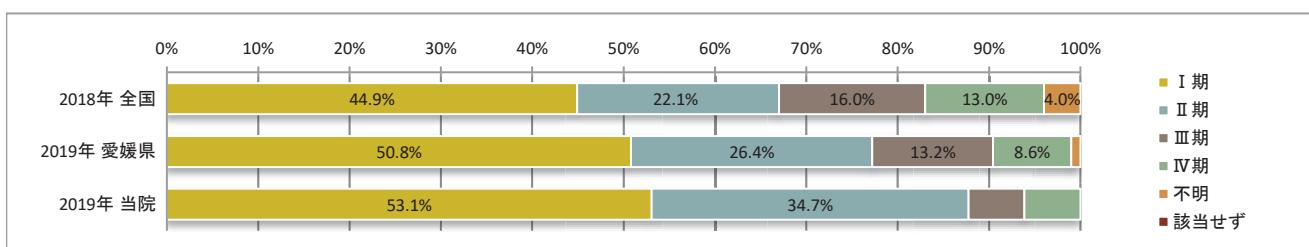
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	62	89.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	37	53.6%

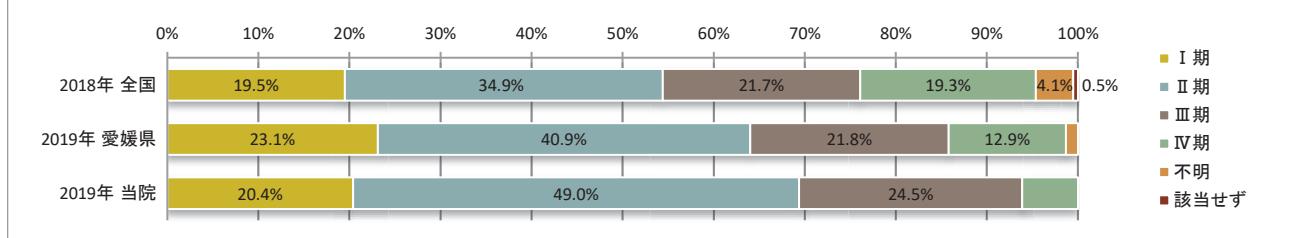
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期			II期			III期			IV期			不明	該当せず	合計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
		26	53.1%	17	34.7%	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	0	--	49		



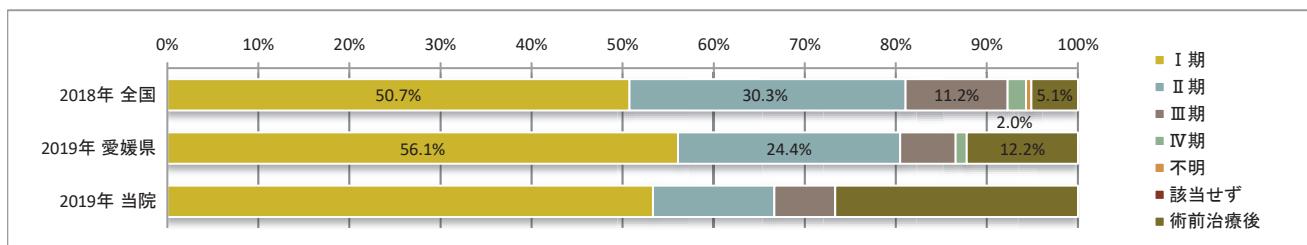
9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設診断および初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期			III期			IV期			不明	該当せず	合計	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数				
		10	20.4%	24	49.0%	12	24.5%	(1~3)	--	0	--	0	--	49



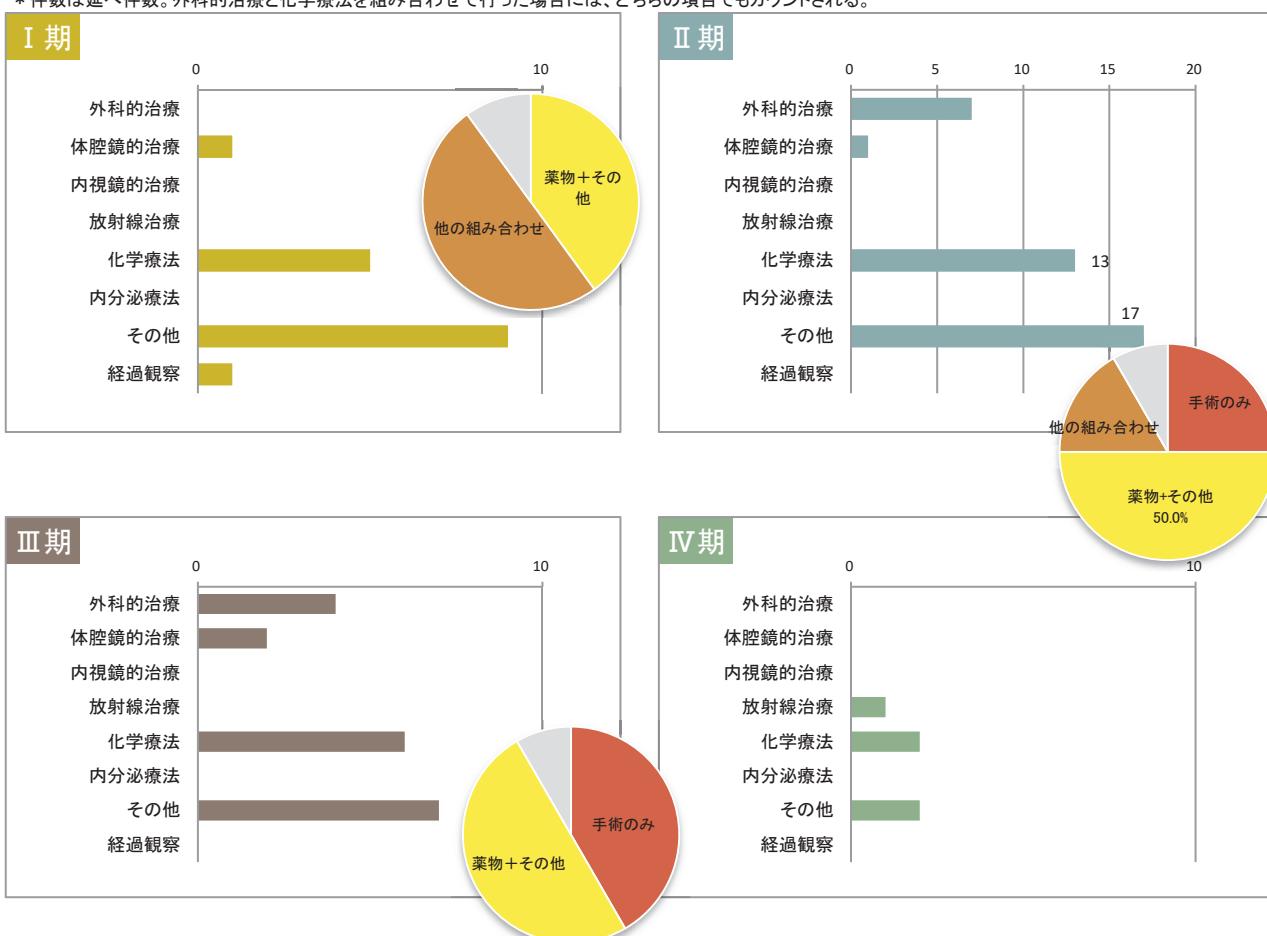
10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	0	0	(4~6)
件数	--	--	--	--	--	--	--
割合	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計	
	0	0	0	0	0	15	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

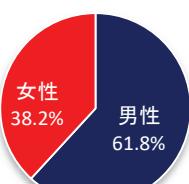
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別: 肺

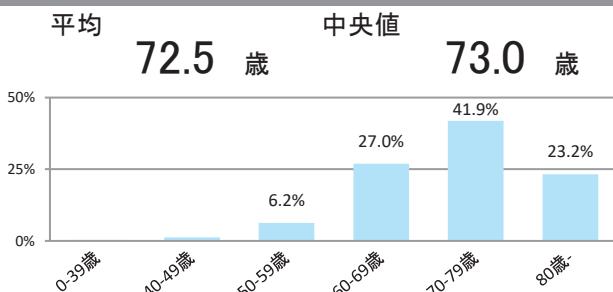
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	241
男性	149
女性	92



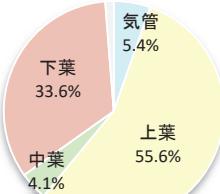
当院全登録数に占める肺がんの割合 12.1%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

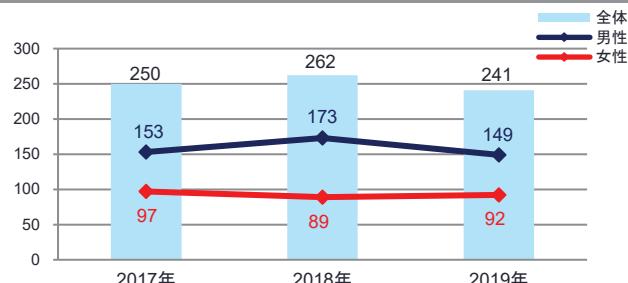
局在コード	部位名	登録数
C339	気管	(1~3)
C340	主気管支	12
C341	上葉・肺尖部	134
C342	中葉	10
C343	下葉	81
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(1~3)



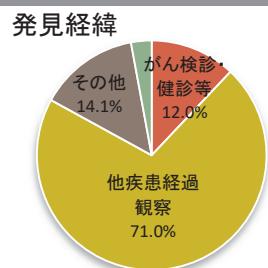
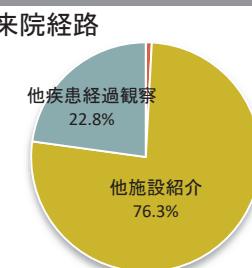
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	224
小細胞癌	16

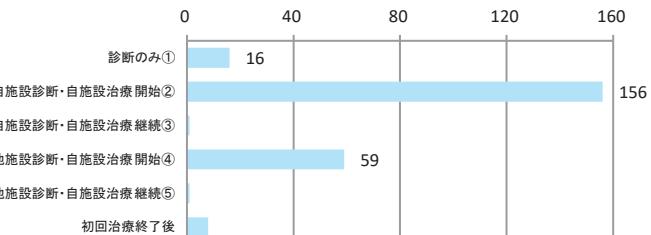
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



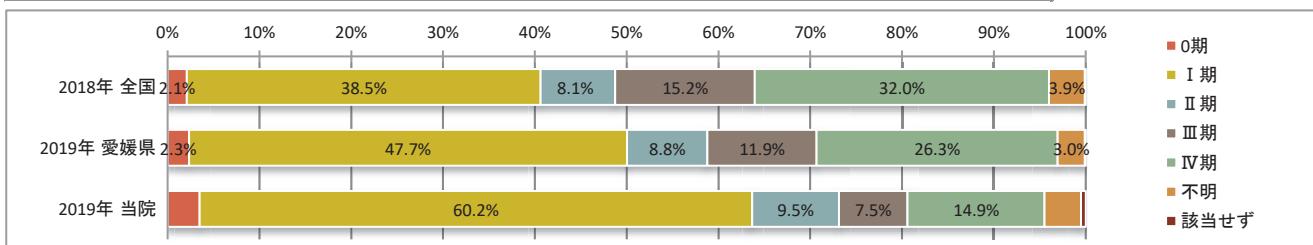
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	217	90.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	173	71.8%

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(7~9)	121	19	15	30	(7~9)	(1~3)	201
割合	--	60.2%	9.5%	7.5%	14.9%	--	--	



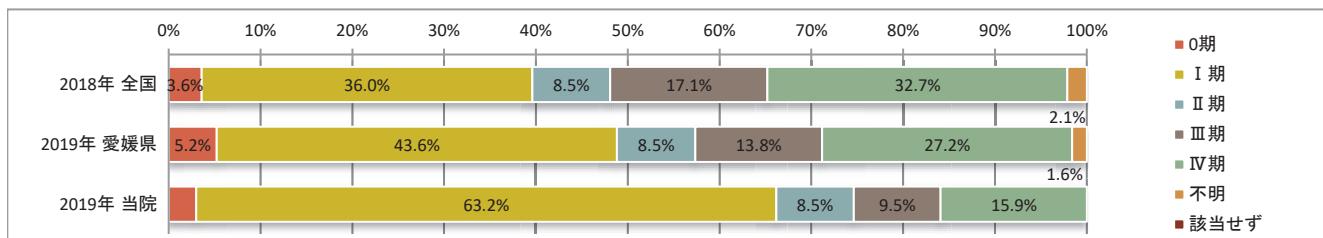
9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	(4~6)	118	14	(4~6)	(4~6)	0	0	(1~3)
割合	--	78.7%	9.3%	--	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	(1~3)	0	0	0	0		150
割合	--	--	--	--	--	--		

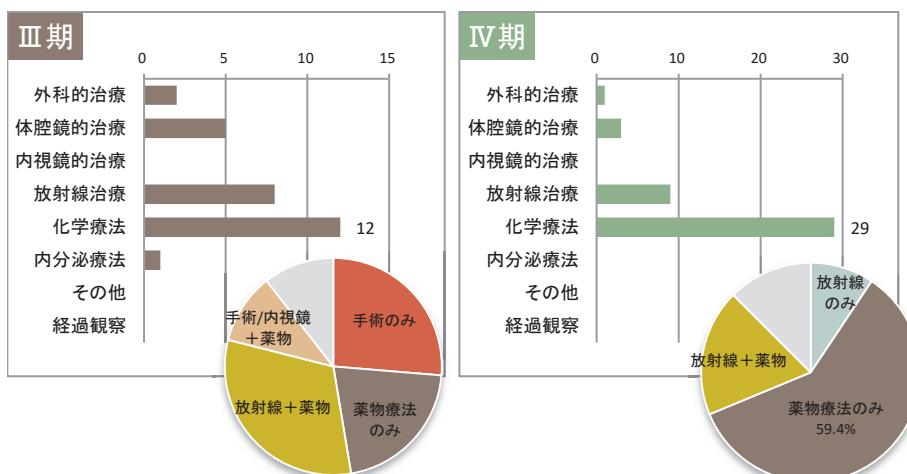
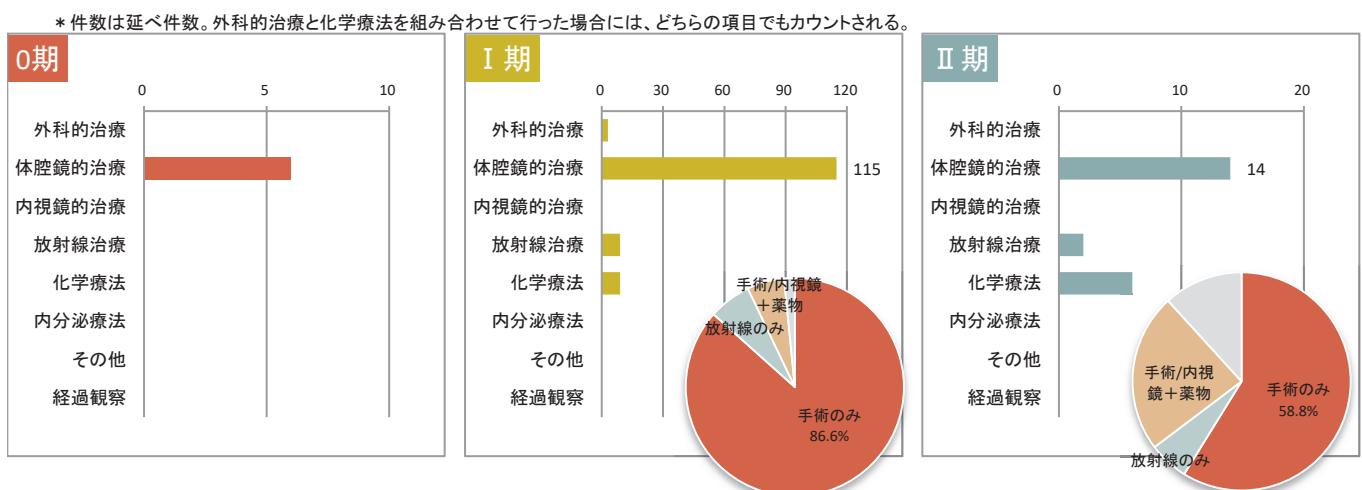


10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	127	17	19	32	0	0	201
割合	--	63.2%	8.5%	9.5%	15.9%	--	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>



7-5. 部位別:乳房

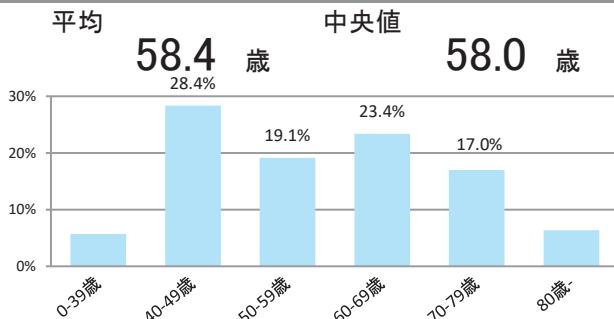
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	141
男性	0
女性	141



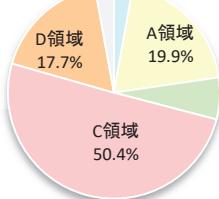
当院全登録数に占める乳がんの割合 7.1%

3. 年齢

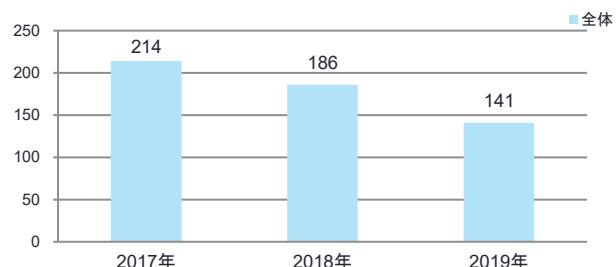


5. 詳細部位別登録数

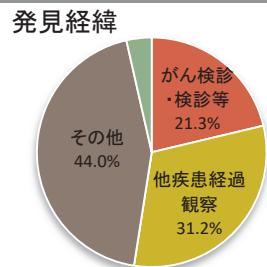
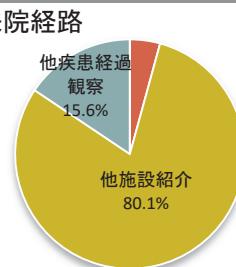
局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	(4~6)
C502	A領域	28
C503	B領域	(7~9)
C504	C領域	71
C505	D領域	25
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(4~6)



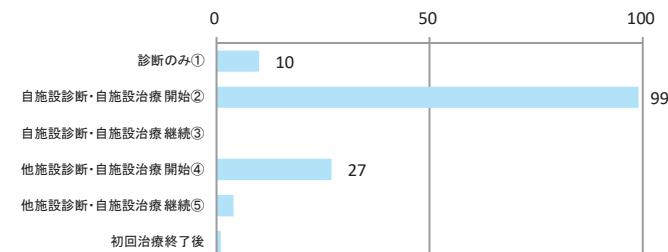
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



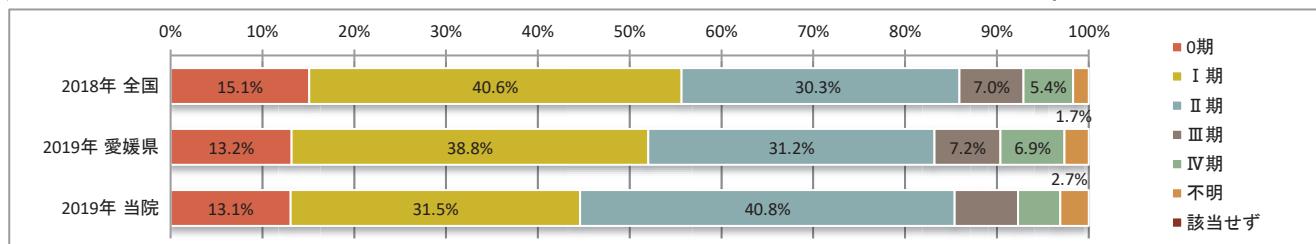
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	130	92.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	109	77.3%

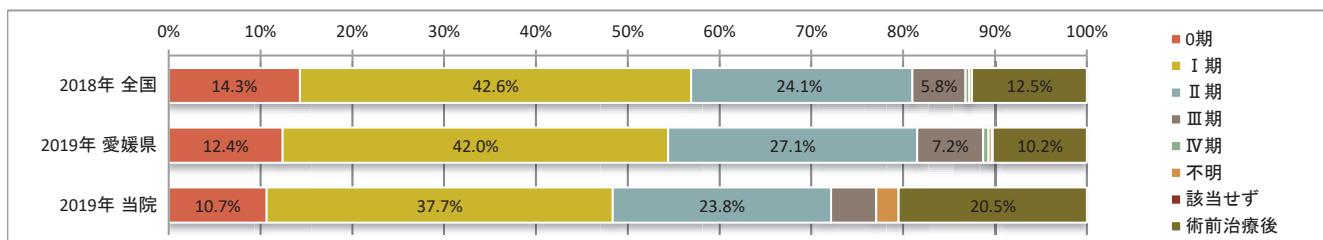
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	17	41	53	(7~9)	(4~6)	(4~6)	0	130
割合	13.1%	31.5%	40.8%	--	--	--	--	



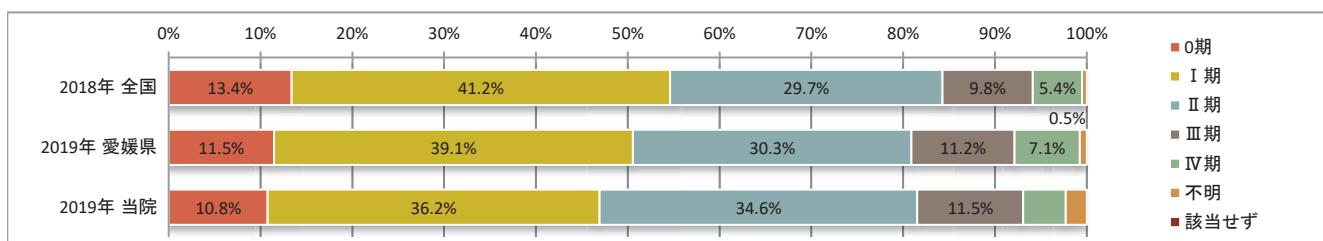
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	13	46	28	(4~6)	0	(1~3)	0	25	
割合	10.7%	37.7%	23.0%	--	--	--	--	20.5%	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明			
件数	0	0	(1~3)	0	0	(1~3)			122
割合	--	--	--	--	--	--			



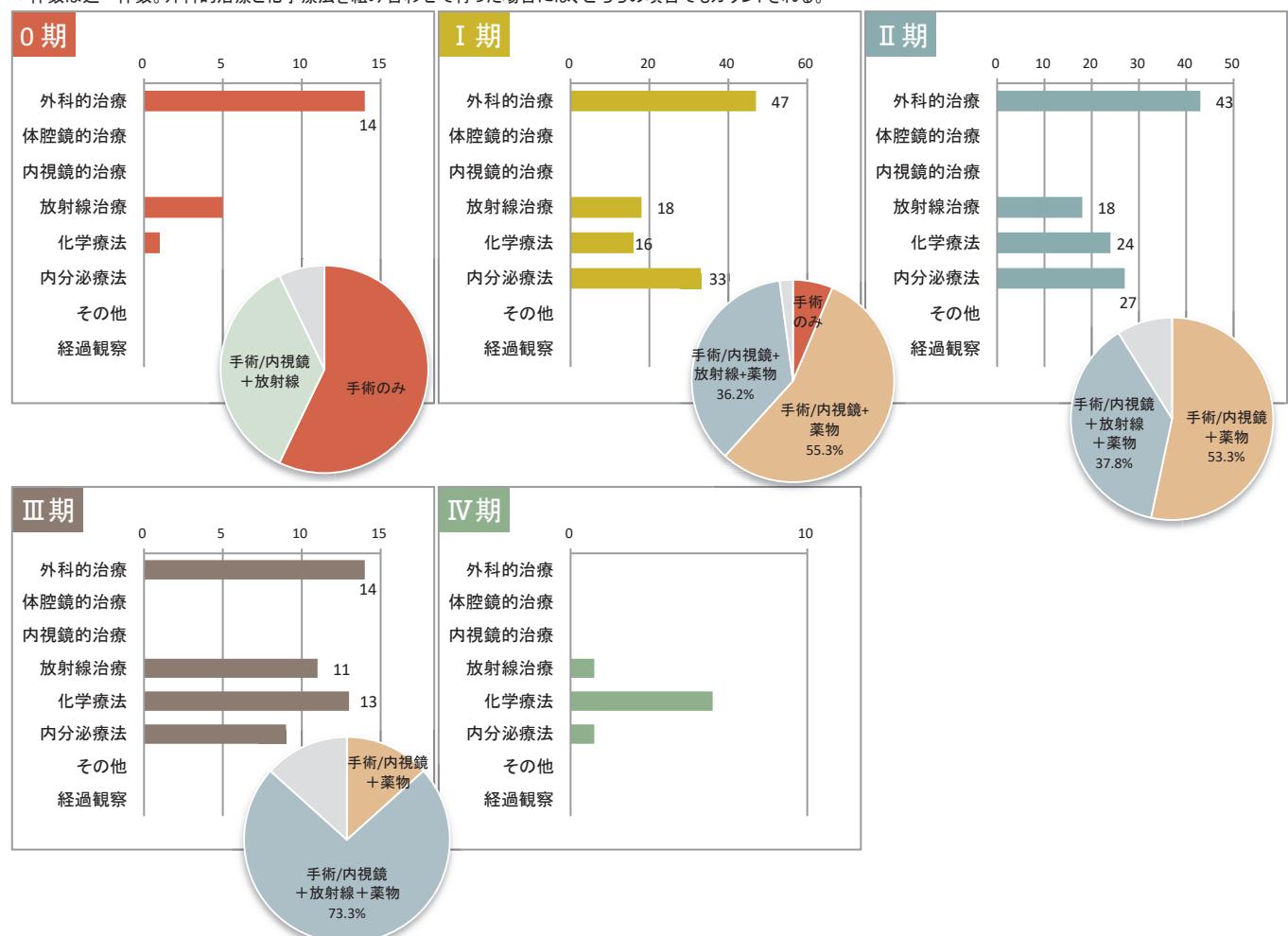
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	14	47	45	15	(4~6)	(1~3)	0	130
割合	10.8%	36.2%	34.6%	11.5%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



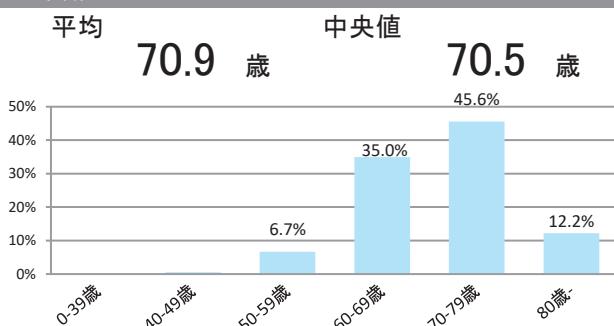
7-6. 部位別: 前立腺

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	180

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 9.0%

3. 年齢



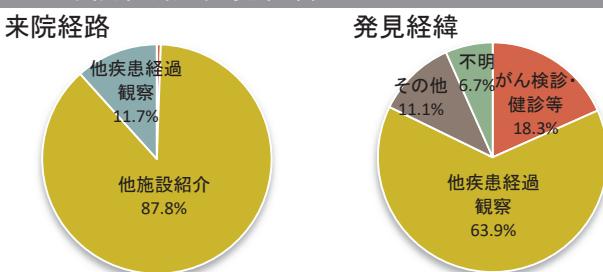
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	180

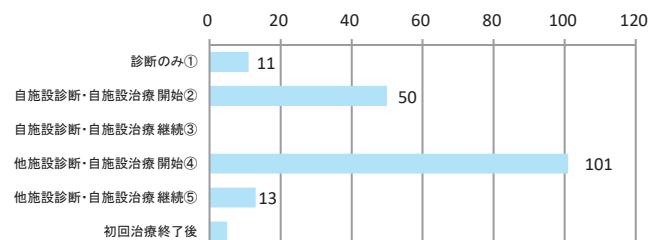
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	164	91.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	61	33.9%

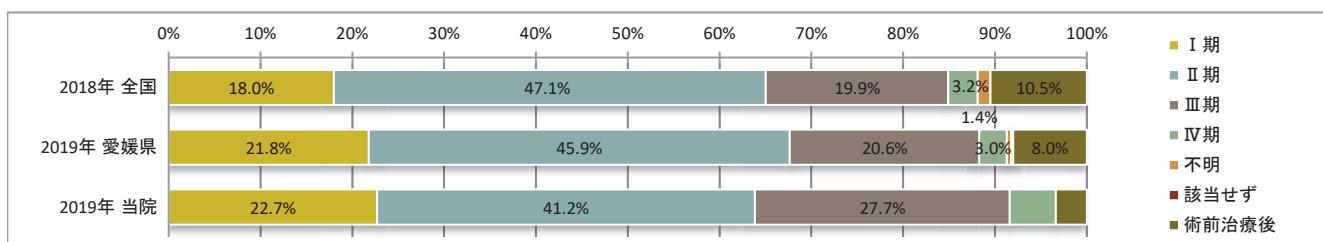
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	合計					
	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず
件数	89	34	18	18	(4~6)	0
割合	54.3%	20.7%	11.0%	11.0%	--	--



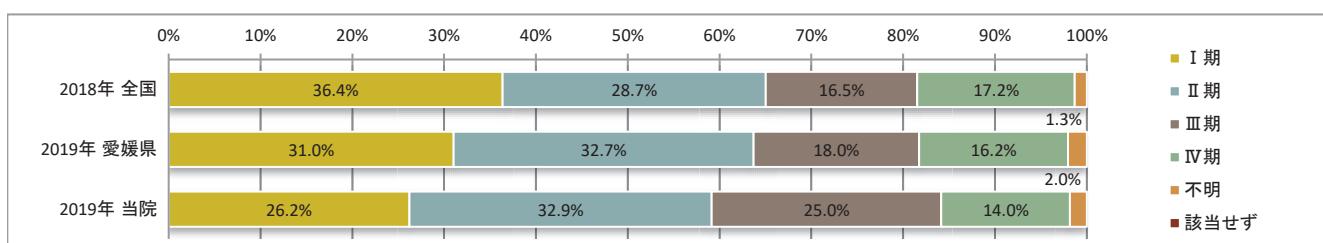
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	合計					
	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず
件数	27	49	33	(4~6)	0	0 (4~6)
割合	22.7%	41.2%	27.7%	--	--	--
	(他) I期	(他) II期	(他) III期	(他) IV期	(他) 不明	
件数	0	0	0	0	0	119
割合	--	--	--	--	--	



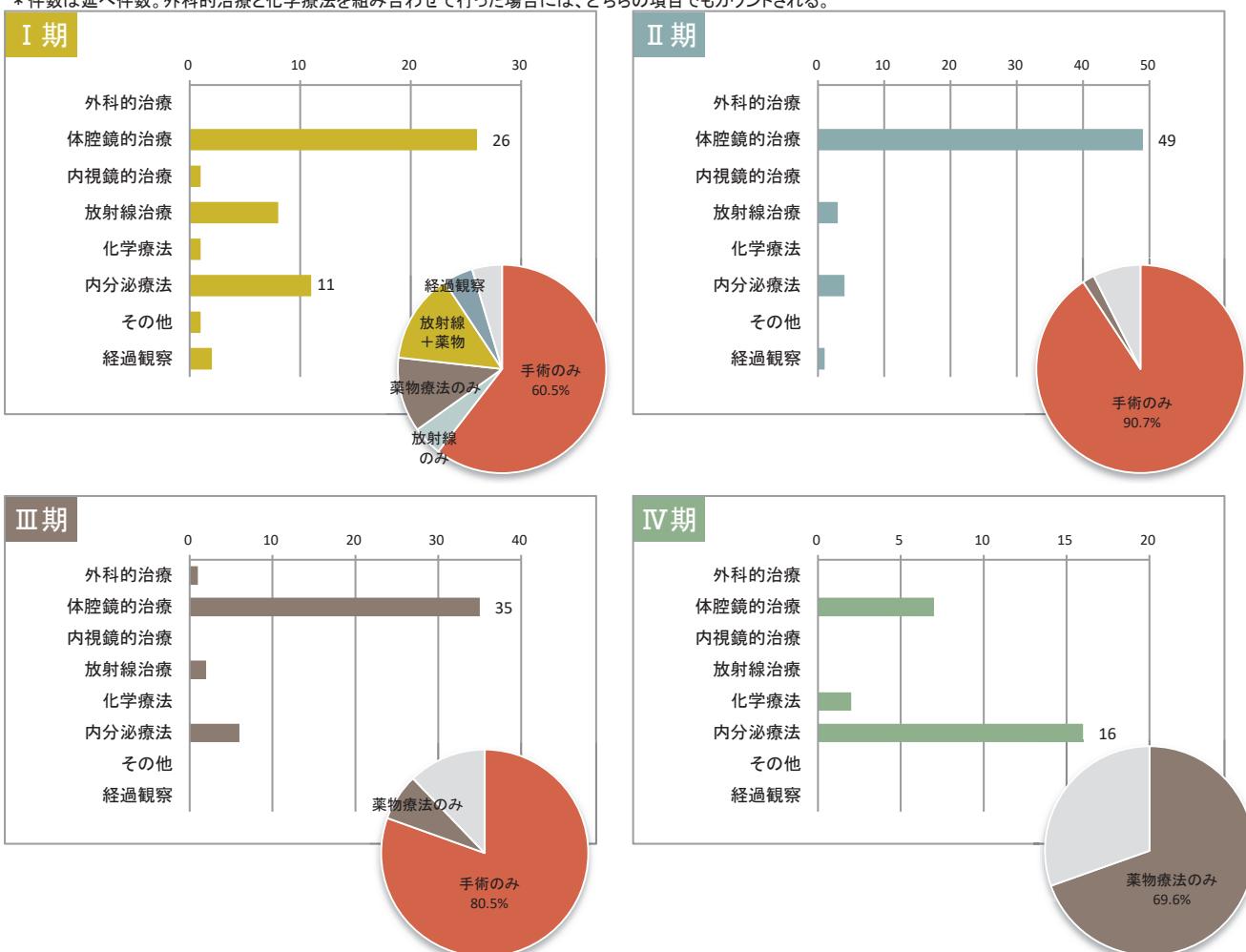
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期		II期		III期		IV期		不明		該当せず		合計
	件数	割合	件数	割合									
件数	43		54		41		23		(1~3)		0		164
割合	26.2%		32.9%		25.0%		14.0%		--		--		



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



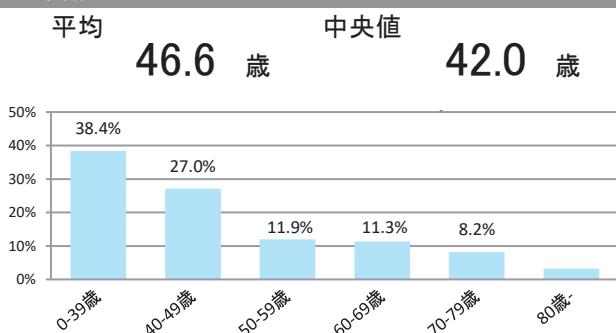
7-7. 部位別:子宮頸部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	159

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 8.0%

3. 年齢



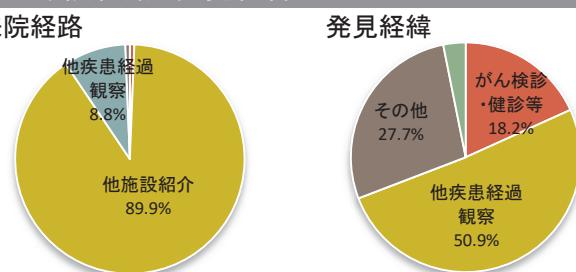
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	159

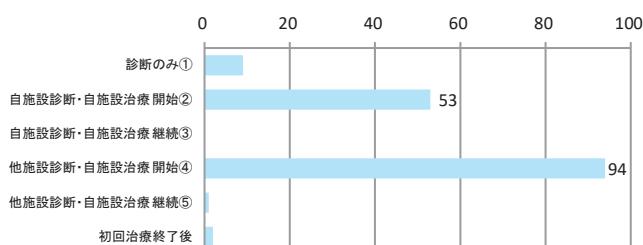
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



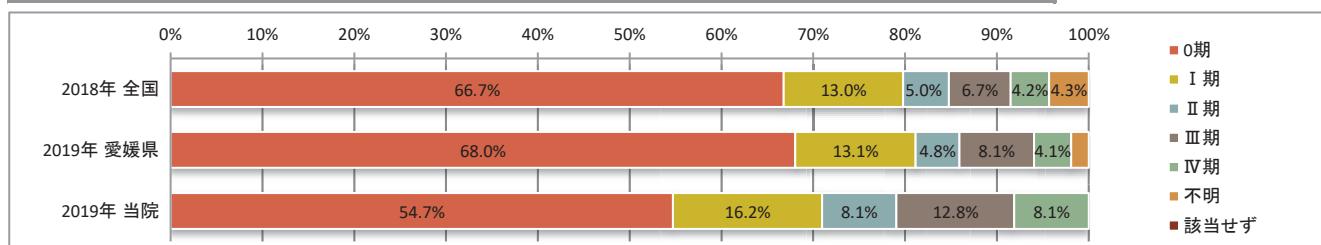
6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	148	93.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	62	39.0%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	81	24	12	19	12	0	0	148
割合	54.7%	16.2%	8.1%	12.8%	8.1%	--	--	



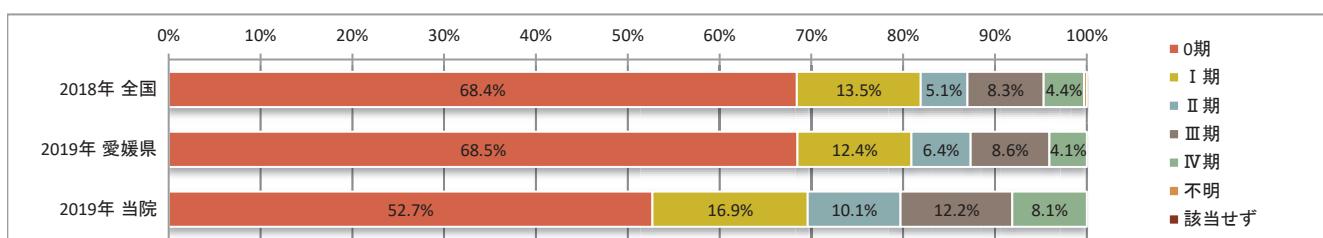
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	16	18	(4~6)	0	0	0	0	(1~3)
割合	41.0%	46.2%	--	--	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	0	0	0	0	0		39
割合	--	--	--	--	--	--		



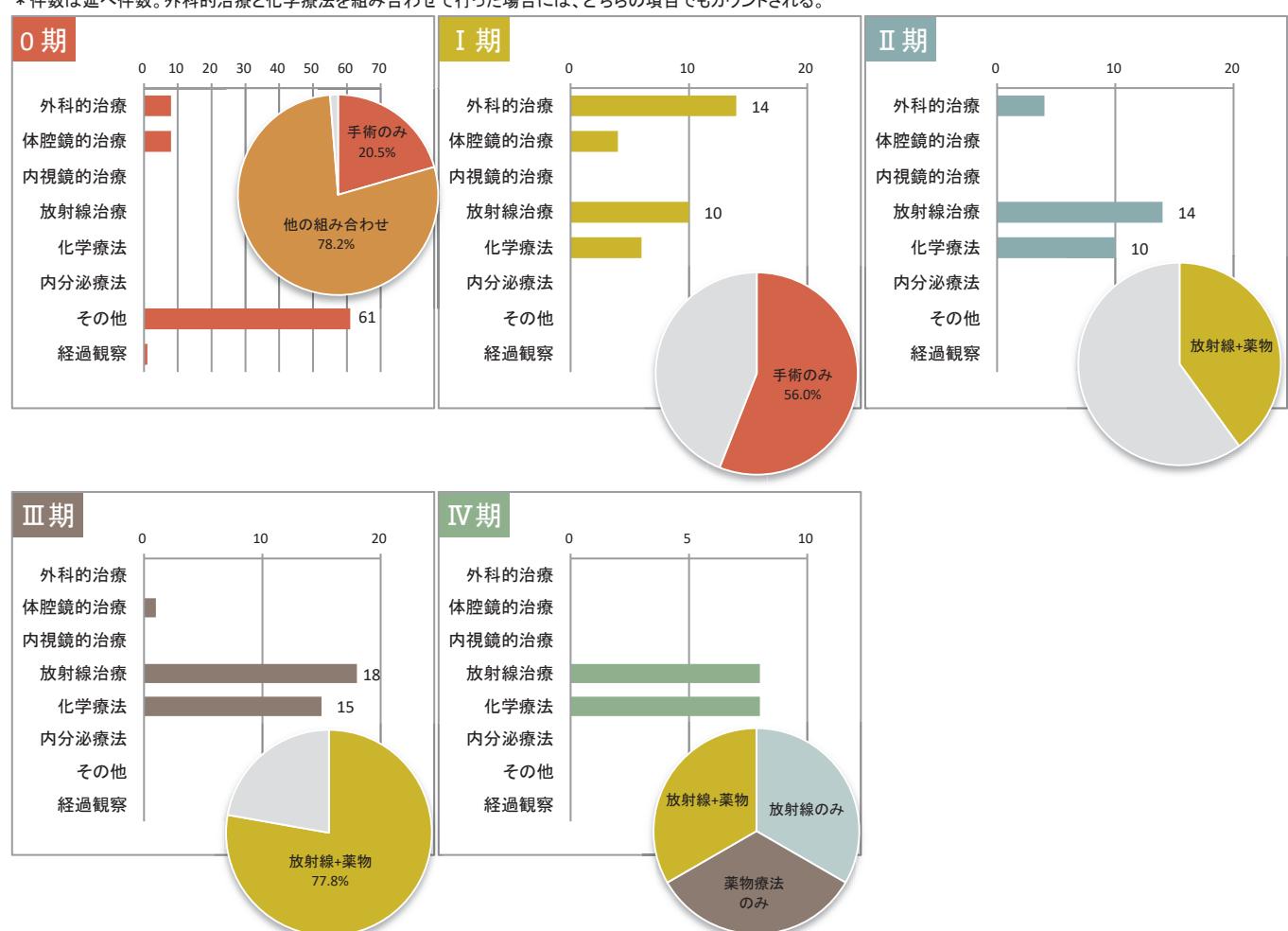
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	78	25	15	18	12	0	0	148
割合	52.7%	16.9%	10.1%	12.2%	8.1%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



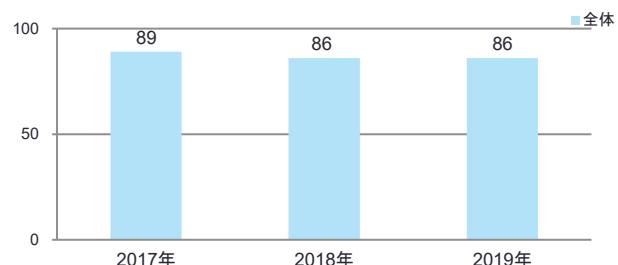
7-8. 部位別: 子宮体部

1. 登録数と男女割合

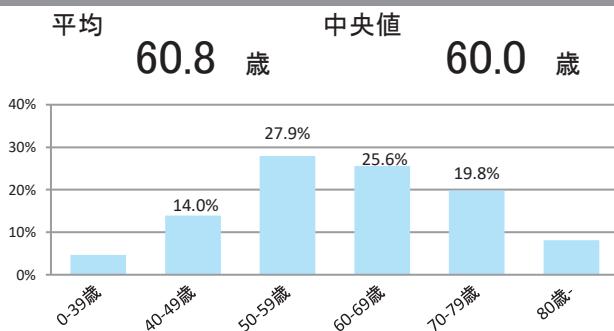
登録数	
全体	86

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 4.3%

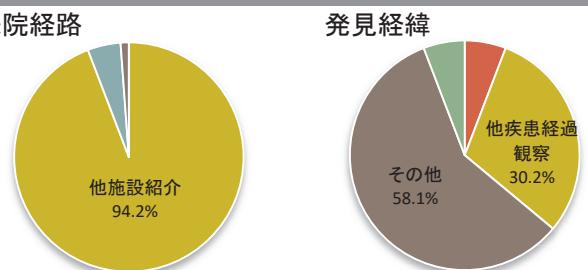
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



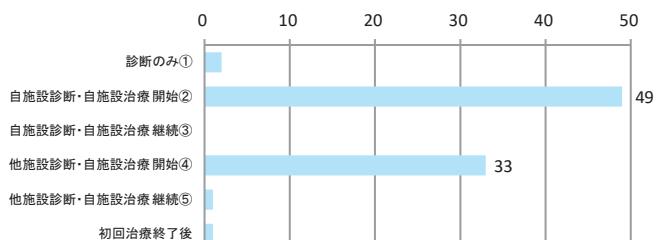
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	79
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	(1~3)
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	(4~6)

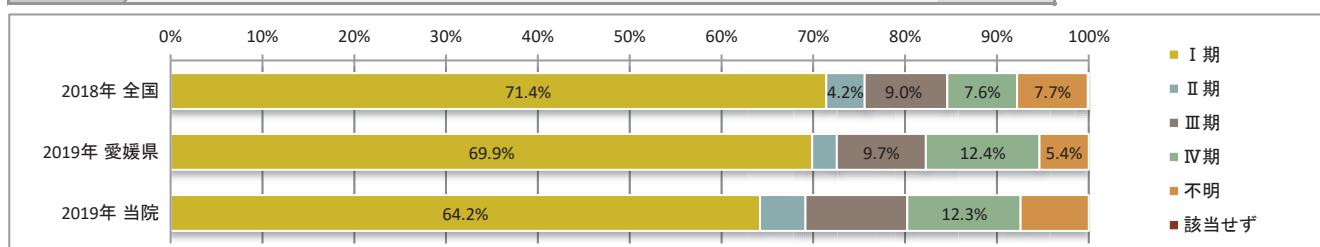
6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	83	96.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	51	59.3%

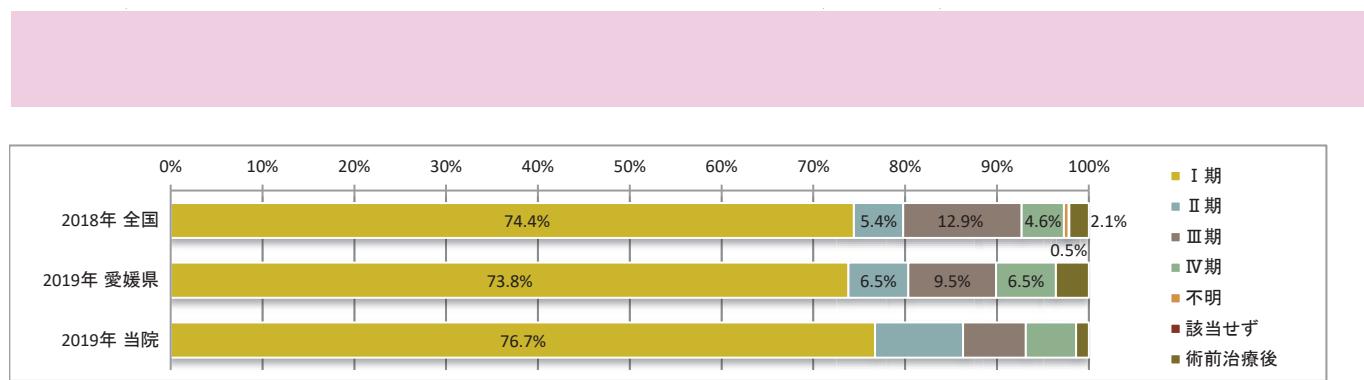
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年 件数 割合	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
	52 64.2%	(4~6) --	(7~9) --	10 12.3%	(4~6) --	0 --	81



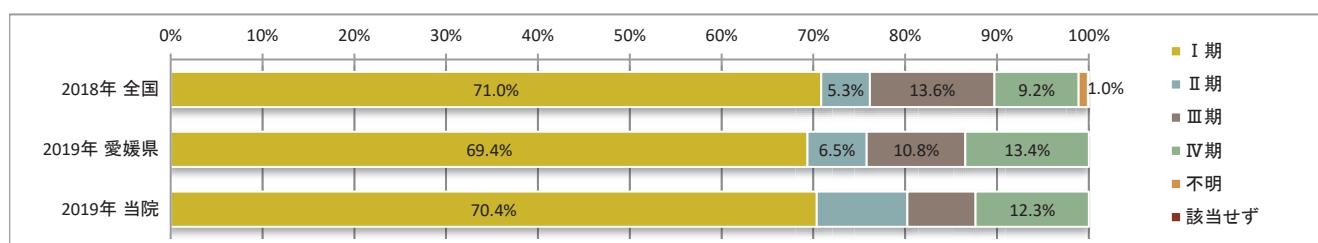
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年 件数 割合	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	術前治療後
	56 76.7%	(7~9) --	(4~6) --	(4~6) --	0 --	0 --	(1~3) --
件数	56	(7~9)	(4~6)	(4~6)	0	0	(1~3)
割合	76.7%	--	--	--	--	--	--
件数	0	0	0	0	0	0	73
割合	--	--	--	--	--	--	



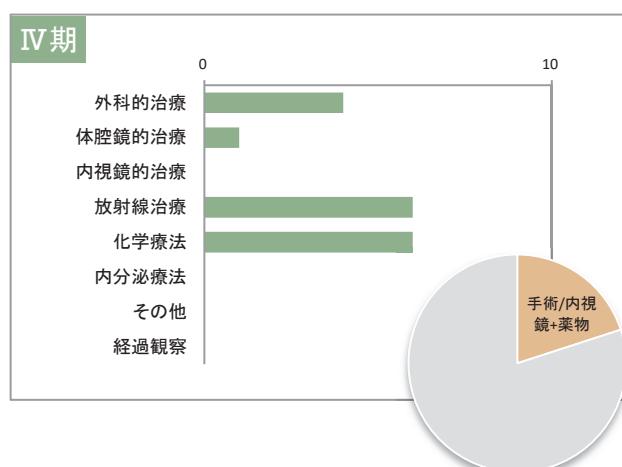
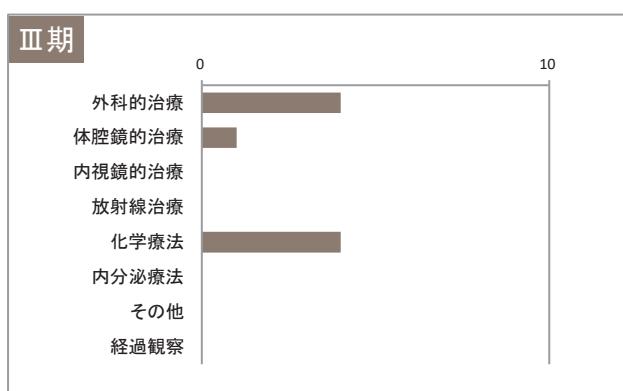
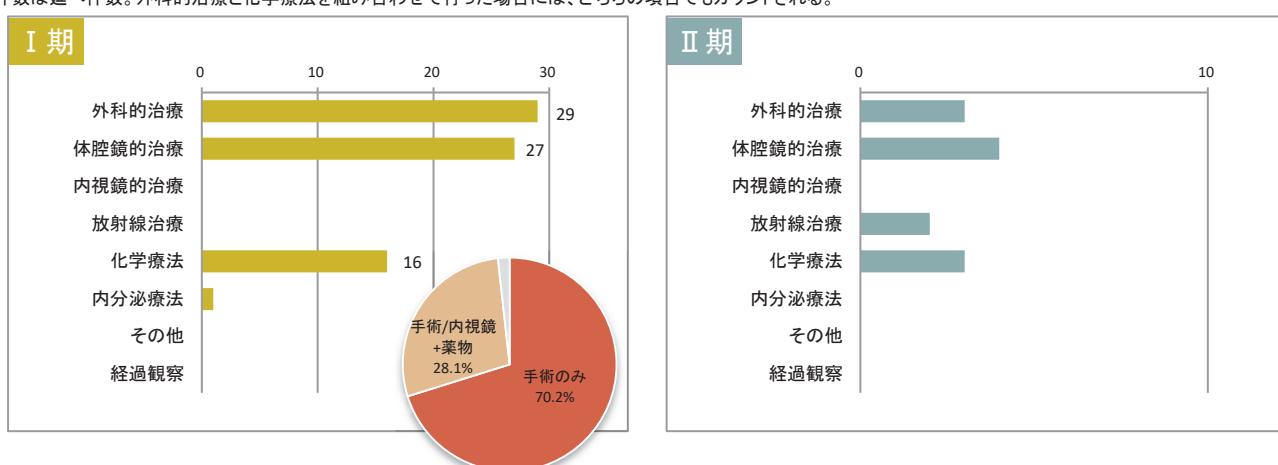
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
	件数	57	(7~9)	(4~6)	10	0	0
割合	70.4%	--	--	12.3%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

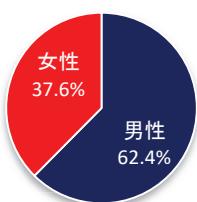
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別: 血液腫瘍

1. 登録数と男女割合

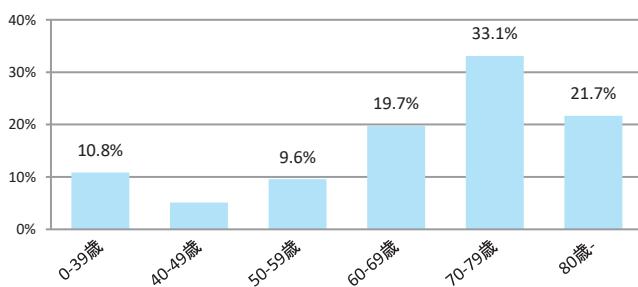
登録数	
全体	157
男性	98
女性	59



当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 7.9%

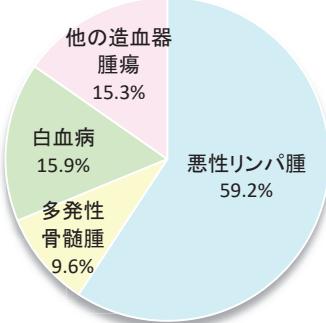
3. 年齢

平均 65.5 歳 中央値 71.0 歳



5. 分類別登録数

	2017年	2018年	2019年
悪性リンパ腫	98	90	93
多発性骨髄腫	19	22	15
白血病	33	26	25
他の造血器腫瘍	31	39	24

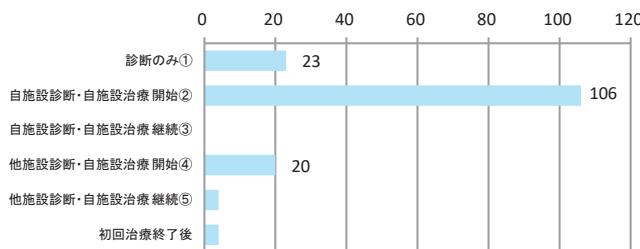


2019年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2018年	2019年
骨 髓 系 腫 瘍	骨髓増殖性疾患、肥満細胞症	17	10
	骨髓異形成・骨髓増殖性腫瘍・骨髓異形成症候群	21	13
	急性骨髓性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	15	14
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	(1~3)
	その他骨髓系腫瘍	0	(1~3)
リ ン パ 系 腫 瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(7~9)	(7~9)
	成熟B細胞腫瘍	65	75
	形質細胞腫瘍	20	12
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	19	17
	ホジキンリンパ腫	(4~6)	(4~6)
その他リンパ系腫瘍		(4~6)	(1~3)
組織球及び樹状細胞腫瘍		(1~3)	0
その他(上記で分類できないもの)		0	0

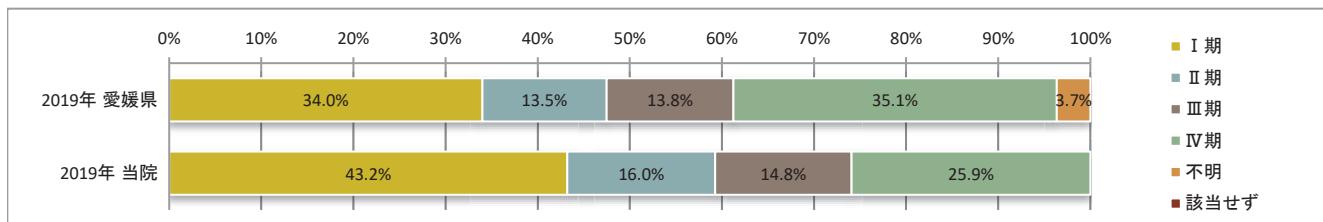
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	130	82.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	129	82.2%

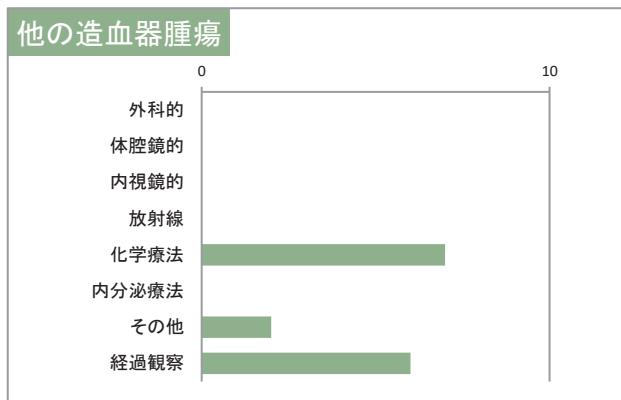
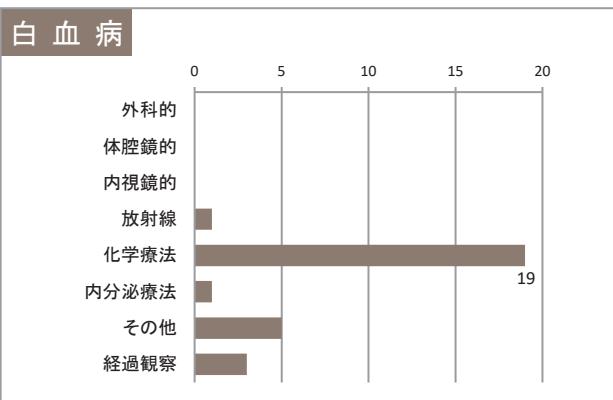
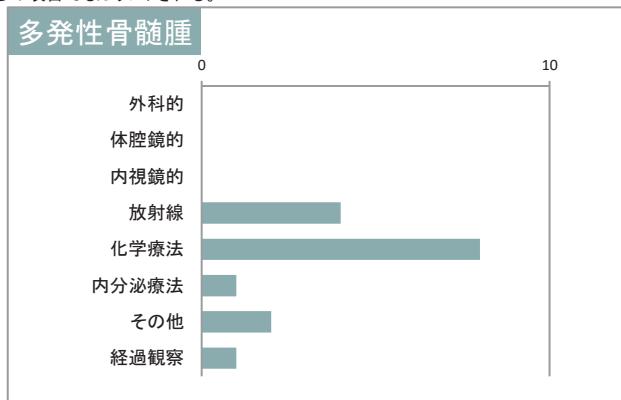
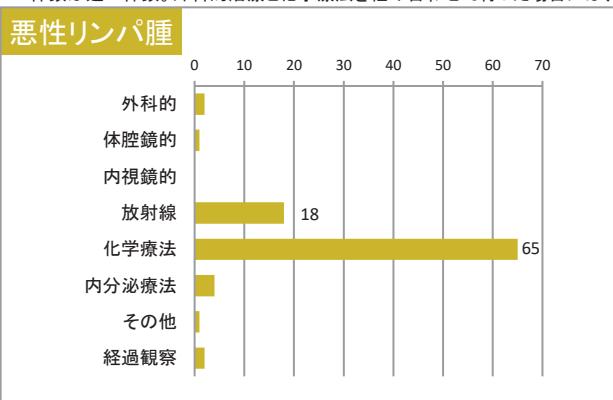
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	35	13	12	21	0	0	81
割合	43.2%	16.0%	14.8%	25.9%	--	--	



9. 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

説明ポイント①

登録件数は減少した。

過去数年は、登録件数が増加傾向にあつたが、2019年は減少となった。がん登録部門の業務方針の見直しを行ったことも影響している可能性がある。男女比に見ると、女性の比率が少し上昇している。

説明ポイント②

部位別では、肺の登録件数が12.1%を占める。

部位別登録件数では、例年同様、『肺』が占める割合が最も高く、「自施設診断、自施設治療開始」の症例が多い。次いで『前立腺』『子宮頸部』が登録件数上位となっているが、昨年と比較するといずれも減少となった。全体的に減少となっている中で、『卵巣』および『悪性リンパ腫』については増加傾向となった。

説明ポイント③

「他施設診断・自施設治療開始」症例の割合が高い。

愛媛県全体・全国値と比較し、「他施設診断・自施設治療開始」の症例の割合が高い。
(当院：32.0%，全国：18.4%，愛媛県：19.2%)

他施設で診断後に当院で治療計画を立て、治療開始となる症例が多く、治療施設としての役割を担っている。

それに伴い、「自施設責任症例」の割合も、91.0%と非常に高い。

説明ポイント④

「診断のみ」症例が増加している。

当院で診断したものの、治療については患者居住地域の病院へ紹介する症例が増えている。(2018年：71件、2019年：120件)

総合診療サポートセンターでのがん相談窓口や地域連携相談なども大きな役割を果たしていると思われる。

説明ポイント⑤

担当医療圏と隣接する医療圏からの受診が多い。

担当医療圏だけでなく、隣接する『新居浜・西条圏域』『今治圏域』からの受診も多い。特に、『新居浜・西条圏域』については、当院所在地の東温市にも近いので、受診数も多い。

説明ポイント⑥

年齢階級別登録数は、男女とも『70-79歳』が最も多い。

男女とも『70-79歳』が最も多い、32.1%を占めている。次いで『60-69歳』24.4%，『80歳以上』17.4%となってお

り、全体の73.9%を60歳以上で占めている。

国：33.7%，愛媛県：37.7%）

一方、『がん検診・健康診断・人間ドック』の割合は低い。（当院：10.0%，全国：15.2%，愛媛県：12.0%）

部位別にみると、『肝臓』『肺』が他疾患経過観察中に診断されるケースが多いと思われる。

説明ポイント⑦

愛媛県全体・全国値と比較し、若年層の割合が高い。

登録件数が減少したため、年次推移は、各年齢階級ともに減少傾向だが、『0-39歳』では増加している。愛媛県全体・全国値と比較しても『0-39歳』の登録割合は高い。（当院：7.6%，全国：4.0%，愛媛県：3.9%）

部位別では、『子宮頸部』の『0-39歳』は38.4%，『40-49歳』は27.0%と50歳未満で65%以上を占めている。

説明ポイント⑧

来院経路は「他施設紹介」の割合が高い。

愛媛県全体・全国値と比較し、「他施設紹介」の症例の割合が高い。（当院：81.0%，全国：68.9%，愛媛県：67.0%）

特定機能病院の特徴として、地域のかかりつけ医からの紹介が多く、自主来院は極めて少ない。

説明ポイント⑨

発見経緯については『他疾患経過観察』が増加している。

愛媛県全体・全国値と比較し、『他疾患経過観察』の割合が高い。（当院：52.9%，全